SDC ファンダイビングマガジン

2016 7 No.70

日本シニアダイバーズクラブ
ＳＤＣ Japan
http://sdcj.cside5.com/

2016　7　July　No.70

CONTENTS

1	2015 年度の報告、2016 年度の方針・役員	大隅　楠夫
2	総会・懇親会報告	小山 千香子
3	総会に初参加して	参　加　者
4	新任・退任役員挨拶	
5	総会出欠はがきより	
国内ツアーレポート		
7	沖縄本島東岸で、もずく採り	松尾 幸代
8	こんなハゼ見たことありますか？	氏家 友枝
10	小樽、祝津　トド岩ダイブ	山本 伸子
海外ツアーレポート		
6	モルディブツアー	池田 孝雄
12	セノーテ＆キューバ	林　賢子
14	アニラオ	ツアー参加者
15	ドゥマゲッティーツアー	安積　信
16	神主さんと慰霊のダイビング	島尾 愛子
18	カミギン島マンダンガレリゾートツアー	池田 しのぶ
20	トリニダードトバコ	山本 信子
21	セイシェル	島尾 愛子
セーフティダイビング		
9	ダイビングを含む旅行保険	広　報
22	耳抜き訓練日記	小林 孝子
同好会だより		
11	水中映像を楽しむ会	林　保男
24	アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート	宇留賀 達雄／鈴木 一雄
26	SDC ミュージックサロン	海老原 新
27	第 8 回まだ潜りたい会／第 9 回海を愛でる会	池田 しのぶ／福間 百合子
28	元祖ご近所の会／呑和会　第 49 回「小旅行」	参加者／宮本　節子
29	SDC スキー愛好会	木村 満男
その他		
17	レギュレーターを買った話	海老原 新
19	危なかった話	木藤 伸行
29	掲示板「多摩武蔵野ご近所の会」	木村 満男
32	掲示板「フリッパーの会」	江田 隆
賛助会員コーナー		
30	賛助会員通信	
インフォメーション		
33	ツアー計画一覧表	ダイビング計画
36	編集雑感	広　報
表　紙		
1	ピグミーシーホース	木藤　伸行
2	コンテンツ	
3	写真館「私の 1 枚」	渡里 番、森沢 昭二、森田 榮子
4	SDC 主要行事のご案内	

表紙に寄せて

733　木藤 伸行

バリ島トランバン　水深 27㍍で撮影したピグミーシーホースのペア。

小さい上に、やや流れがあったので中性浮力で留まって撮影するのが難しかった。

ガイドが竹串で教えてくれるのは良いが、ポリプが閉じてしまうのは残念でした。

2016 年総会報告

005　会長　大隅楠夫

2015 年度活動報告

1）会員数 : 267 名で始まり最終 282 名。

2）ダイビング活動（会報に掲載されたもの）
会員企画公認ツアーは 11、その中 3 ツアーは関西会員が幹事。関西地区では、年間計画を立て幹事を分担して実施するまとまりがある。
個人グループツアーは 26 ツアー、実際にはこの数倍の数のツアーが実施されていると予想される。
関東地区では、ご近所の会や同好会で会員が集まる機会が多くあり、そこでツアー企画が生まれたり参加者が募集されたりするために個人グループツアーが成立しやすくなると思われる。

3）会員の集い: 全国の集い･総会･懇親会は 95 名、新年会は 120 名の参加者があり、ツアー情報等活発な情報交流が行われた。関西地区では呑和会が年に 4 回開催され、ツアー企画などを相談し、12 月の関西地区懇親会で次年の計画が発表されている。関東地区では、ご近所の会、多摩・武蔵野ご近所の会が 2 回、海を愛でる会が 3 回懇親会を開催。その他ヴィンテージな会、散骨友の会が 1 回開催。同好会では、フリッパーの会が練習会・懇親会を 9 回開催。アウトドアを楽しむ会は年に 11 回のイベントを開催。
ミュージックサロンは鑑賞会を 4 回開催。水中映像を楽しむ会は勉強会を 4 回開催、その成果を 11 月の上映会で発表。まだ潜りたい会は「老化とどう折り合いをつけて潜るか」などのテーマで 2 回開催。スキー愛好会が発足して 1 月に第 1 回を開催。

4）広報活動:昨年 7 月発行の No.66 から No.69 迄、新しいやり方で編集作業が行われ、オールカラー化と経費の大幅削減を実現した。
会員相互のコミュニケーションツールとしてサイボウズ Live を導入、現在の登録会員 96 名。

2016 年度の活動方針

1）更なる充実をめざして
＊会員企画公認ツアーの補助
＊講演会・勉強会の開催
＊地方会員の全国の集いへの参加補助
＊サイボウズ Live & HP の活用
（地域に関係なく情報発信､SDC の強みを活かす）

2）創立 25 周年事業の準備スタート

2016 年度役員

6 月 5 日の総会において 2016 年度役員が次のように決まりました。

会　長	005	大隅　楠夫	
副会長	648	江藤　征雄	
	603	氏家　友枝	
事務局	624	阿久津　省一	
総　務	770	小山　千香子	
	603	氏家　友枝	(兼任)
会　計	417	豊田　映子	
広　報	684	小林　孝子	
	668	川瀬　和恵	
	674	内芝　範子	(新任)
	572	阿部　千衣子	(新任)
ダイビング計画	766	鈴木　一雄	
	816	高師　美恵子	(新任)
関西地区担当	306	宮本　節子	
会計監査	682	渡里　喬	

＊クラブ運営に関して問合せ、相談等ありましたら担当役員までご連絡下さい。

事務局	会員の入退会手続き、名簿管理
総　務	新年会・総会・懇親会
会　計	会費
広　報	会報
ダイビング計画	ダイビングツァー

[その他の役員]

技術顧問	030	杉本　信也
顧　問	018	坂東　正朗
	197	宇留賀　達雄
関西地区幹事	470	池田　孝雄
	508	安積　信
	735	道上　勲
	774	斉藤　満弘

[メールアドレス]　（個人以外）
広　報　sdckoho2012@hotmail.com

2016 年　総会・懇親会報告

総務　770　小山 千香子

6 月 5 日（日）「ＳＤＣ総会・懇親会」が恵比寿イーストギャラリーにて行われ、会員 88 名、賛助会員 7 名のご参加を頂きました。

11 時には、恒例の「水中映像を楽しむ会」によるビデオショーが始まり、楽しみにしている会員が、早くから集まって来ていました。

12 時に総会が開会されました。始めに大隅会長から、前年度の活動報告及びご挨拶を頂きました。

2015 年度の会計報告では繰越金に関して、幾つかの質疑応答のあと、承認されました。次期予算案・計画案では、新たに、公認ツアー補助費、地方会員補助費、講演会・勉強会補助費、25 周年記念事業積立金等が提案され、承認されました。

経費削減により生まれた剰余金を、活動内容充実の為に会員に還元する策です。公認ツアー補助費ができたことにより、ツアー数が増えると良いと思います。総会・新年会に地方から来る会員が、会費を半額補助することで参加者が増え、交流が活発になることを期待します。

新年会で講演を企画していますが、短い時間しか取れません。会員が興味のある専門の方から、じっくりと話を聞ける機会を設けられたらと思います。2019 年に迎える 25 周年の積立にもあてたいと思います。

さて次期役員は、広報に阿部千衣子さん、内芝範子さん、ダイビング計画に高師美恵子さん、総務は副会長の氏家友枝さんが兼任することになりました。退任されるのは広報の木藤伸行さん、ダイビング計画の都築和子さん、総務の林賢子さんです。多大なご尽力を頂きました。誠に有難うございました。

懇親会パートⅠは迫力有るビデオでスタートです。江藤副会長にご挨拶を頂き、乾杯のご発声は、小唄のお師匠さんでもある 132 岡野博さんにお願いしました。

テーブル係さんを中心にどのテーブルも賑やかです。初参加者 5 名に挨拶を頂き、遠隔地からの参加者を紹介、賛助会員の挨拶と進みました。

さて今年も魅せられました。キーハンターのテーマ曲「非情のライセンス」が流れる中、黒の中折れ帽を斜めにかぶった五人組の登場です。黒のスーツと赤シャツに身をつつみ華麗なステップがお見事！滅茶苦茶カッコいいＳＤＣダンサーズでした。メンバー紹介を望む声も有るようですが、このメンバーが誰かは、シークレットですので悪しからず。

今年の減圧ソングは水中映像を楽しむ会です。水をイメージした飾りを手にステージに登場。皆さんすっかり踊り慣れたもので、会場一体となり楽しみました。

パートⅡはサイボウズLive・何でも相談テーブル、賛助会員テーブルを設けました。同好会の代表者にはポップをご自分のいるテーブルに立てて頂き、訪ねた方に応対して頂く形を取らせて頂いています。初参加者が訪問していましたね。今年もあっという間に蛍の光が流れ、お開きとなりました。

初めての司会に緊張でしたが、皆様のご協力で何とか終えることが出来ました。有難うございました。

初参加の皆さん

SDC 総会・懇親会に初参加して

まずビデオ・写真に圧倒され、いっぺんに海の中に引きずりこまれました。皆様の圧倒的なパワーとエネルギーと生き生きとした笑顔がSDCなんだとよくわかりました。私もあの年まで、がんばっていけるでしょうか・・・？不安さえ覚えた半日でした。

（840　滝澤 操）

議事進行もスムーズで、質疑応答も含めて会の歴史が感じられた良い総会でした。また初めての懇親会では緊張しましたがアドバイザー川瀬さんの気配りと、フレンドリーな皆様の楽しいお話、はたまたステージでのクオリティの高いダンス、減圧ソング等のパフォーマンスにどっぷりはまりそうな危険な予感を感じた一日でした。　（841　村上 恭子）

4月に入会させて頂きました佐藤です。皆様の若さに圧倒されて困惑しています。ダイビングは皆様ほどではないので少しずつ参加させて頂きます。他のサークルは頑張って参加したいと思い、宜しくお願い致します。　（846　佐藤 君子）

進め方がシステマティックで各人の関心に合わせプログラムを用意され感心しました。又、大所帯になった割りに各会員同志の行き来も盛んのようで盛会でした。　（844　今里 荘治）

初参加の総会。駅で迷子になりドキドキ。会場はオシャレな雰囲気の中で、水中映像の上映会、スバラシィ～～♡会計報告、うん～わからない。会場は地下へと移り懇親会。これがまたオシャレな会場。いつもと違う現実がここにある。SDCでダイビングだけでなく色々と楽しむぞぅ～～♡ ♡ ♡

（847　橋本 淳子）

新任役員挨拶

広報　572　阿部 千衣子

SDC に入会して十数年、ツアーに参加し初めてから 7、8 年感謝、感謝でいっぱいです。この度広報の役員をお引き受けすることになりました。これからは毎号待ち焦がれていた会員から皆様にお届けする側になりました。途中で躓いたら、叱咤激励してください。

広報　674　内芝 範子

SDC 入会でダイビングの世界が大きく開け、SDC の仲間、役員の方々には感謝しておりました。楽しみに手に取る一読者が広報の大任をお受けする事になりました。力不足に四苦八苦ですが、今まで以上に皆さまに教えていただきながら新しい世界を開きたいと思っています。よろしくお願い致します。

ダイビング計画　816　高師 美恵子

入会から 2 年。最初は勝手が分からず戸惑いましたが今は海・陸共に色々お誘い頂き充実した日々です。今回役員をとお声が掛かり、恩返しのつもりでお引き受けしました。生来の粗忽者ゆえご迷惑お掛けするのではと心配ですが、楽しいダイビングのお手伝いが出来ればと思っています。

退任役員挨拶

総務　733　林 賢子

2 年もやらなくてはいけないのかと思いながら受けました役も、あっという間の 2 年でした。日頃のお世話返しにお役に立てばと思いましたが、殆どお役にも立たなかったようです（笑）。

ツアーではご一緒しない方と親しくなり、友人の輪が広がった等、楽しい経験もしました。是非、役員まだの方は進んで経験してください。

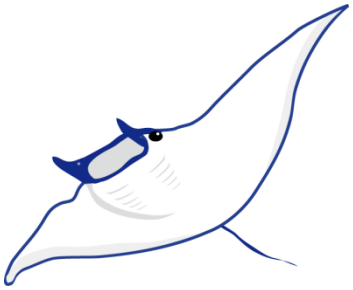
広報　738　木藤 伸行

入会して間もなくお手伝いをと言われて気軽に OK したら図らずも？広報になってしまいました。見習い期間を含めると 4 年でしたが、小林さんとの二人三脚の期間があったりコストダウンでページカラー化が出来たり色々ありましたが、過ぎてみれば良い思い出になったようです。これからは「役員なんだから・・・」の声も聞くことも無くなり、やっと気楽？な一会員になれる事でほっとしています。

ダイビング計画　753　都築 和子

ＳＤＣに入会し、会員の皆さんのパワフルさに驚かされました。何もわからないままお引き受けした役員でしたが、多くの出会いがあり、ツアーを出す経験もし、楽しい三年間でした。

今後、ＳＤＣが益々発展していきますように。ありがとうございました。



総会出欠ハガキより

SDC 結成以来初めての欠席、残念です。他の予定と重なりました。
038　川上秋子

ｻｲﾎﾞｳｽﾞ Live は役立つ情報が多く楽しみに拝見しています。まだ、発信、ｺﾒﾝﾄする勇気？はありませんが…。
724　田中紀久子

なかなか海によんでもらえずﾌﾞﾗﾝｸﾀﾞｲﾊﾞｰになっています。じっとｶﾞﾏﾝの体力作り中？？？です。　674　内芝範子

2 年近く潜っておりません、今年は久しぶりに潜ってみたいと思います
062　狩野幸繁

ﾛｸﾊﾝを造って冬眠からさめました。今年も宇佐美でﾄﾚｰﾆﾝｸﾞを重ねます。9 月には、2 回目の宇佐美ﾂｱｰを実施致します。　819　早川直樹

毎度お世話になり有難うございます。79 才になりましたが国内外飛び歩いています。6 月後半にﾎﾞﾎｰﾙに行くつもりです。　074　藤井泰代

腰、修理中のため参加できません。残念！！　596　齋藤紀治

今年はまだﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞに行ってませんが 6 月に小笠原に行く予定ですので、その前に 1 回ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞに行ってきます。　846　佐藤君子

皆勤賞をねらっていたのに新年会を欠席…今度の総会は出席しますよ～♪役員さん準備等よろしくお願いしますね。　124　高木元子

連休終わりの 5/5 からのんびりとｾﾌﾞ・ﾋﾙｽﾞｶﾞﾝあたりで楽しんで来ます。
252　上田満彦

健康で元気にすごしています。
249　三輪勝廣

2 月にｶｵﾗｯｸに 3 年ぶりのﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞでした。　391　杉本康行

5 時間以内の飛行で行ける場所、そして 30 分以内でﾎﾟｲﾝﾄに着けるところで潜ることにしています。
406　立木博信

4 月末に左腕を骨折しまして、やはり、年をとったな、と思うこの頃です。
537　奥原研二

膝人口関節手術の為、5 月末入院予定（手術後フィンが使えるか心配です）
055　鶴若富夫

元気です。ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞの回数は減りましたが、卓球を始めて健康に過ごしています。　442　高岩辰司

今年の花の繁忙期も無事終了しました。しかし以前程皆さん買わなくなりましたね。　562　加藤隆司

2011 年から始めたｾﾌﾞ島生活。日本とｾﾌﾞを行ったり来たり。日時が合いましたら、遊びに来て下さい。
728　込山和久

皆様とのﾂｱｰが楽しみ→ｺﾞｰｼﾞｬｽなﾂｱｰが多い→資金繰りを考える→再就職→休みがとれない→有給休暇取得までがんばって仕事をする→始めに戻る　　私の近況です。841　村上恭子

ｽｷｰｼｰｽﾞﾝをこの 5 月 5 日で終えて、いよいよﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞに気持ちをﾁｪﾝｼﾞ中！
825　有澤徹雄

遠方に出掛けてもどこも無残になった海が多く、最近は近場のﾌｨﾘﾋﾟﾝに主に出掛けています。　358　渡辺靖明

仕事を再開しました。忙しくて色々楽しむ余裕が無くなりました。
603　氏家友枝

公認ツアーレポート

モルディブツアー

2016年3月26日～4月2日

ツアーNo.1672　幹事＆レポート470　池田 孝雄

3月26日安積さん吉田さんと私は関西空港より一路シンガポールへ、チャンギ空港での乗継も順調に行き、当日の夜マレに到着しフルレアイランドホテルに泊まりました。

ホテルの朝食は種類も多く、又味もよく、先行き期待いっぱいで、港から迎えの船でいざリゾートへ、旅行社からは2時間位かかると聞いていたのですが、快晴そしてべた凪のなかボートは速度を上げ、1時間20分程で到着。

当日はリゾートにお昼頃到着したのですが、ダイビングボートが出た後なので、ハウスリーフでのシュノーケリングを楽しみました。

そして、オールインクルーシブでの食事を楽しみにしていたのですが、朝・昼・晩とバイキングで、種類は多いのですが、これが良いと言うものがなく、はっきり言って食事はいまいちでした。

ダイビングは、午前2本、帰って来てから昼食後午後3時から1本のスタイルでそれなりに、モルディブの海を満喫しました。又、我々3人に付いたガイドが良く、最初から最後まで良く面倒を見てくれました。

（今まで520本潜って来た中で最高のガイドでした。）

最後に、又良い思い出が出来ました。

これからも、ＳＤＣの皆様と御一緒出来る事を楽しみにしています。

個人ツアー

沖縄本島東岸で、もずく採り

2016 年 4 月 14 日～18 日

幹事 591 和田 美代子　　レポート 812 松尾 幸代

美味しいもずくを求めて沖縄に行ってきました。賛助会員の「オーシャンビーチちゃたん」の案内です。

もずくの養殖場は本島の東側に有ります。朝、早めに車で北谷を出発。1 時間足らずで港に到着し、午前中に 2 ダイブ。

東側は初心者向けのポイントと聞いていましたが、なるほどなるほど。魚は少なく、サンゴは荒れていてダイビングとしては「あんまし」な感じでした。

でも、ウミガメや根の上で六種類のクマノミを見ることの出来るポイントは楽しめました。

圧巻は、お目当てのもずく採りです。離島でお弁当を食べて小休止後ボートで数分の養殖場に向かいます。タンクを背負ってドボンと飛び込むと、5m程下にもずく畑が広がっています。1m×5m程の網に、もずくがビッシリ付いています。そんな網が海底にズラリと並んでいます。

海底に座り込んで、もずくを採っては持参した洗濯ネットに入れていきます。10 分もすると袋は一杯に。おもしろいように採れます。船に戻りかごに、もずくを入れて再び海へ。

二日目も同じスケジュールです。がしかし、二日目ともなると皆勝手が判ってきます。洗濯ネットでは　なく“メッシュバッグ”片手に、

もずく採りです。6 人で軽く 100kg のもずくをゲット!!港に戻り、ごみを選り分け、塩を揉み込んで作業完了。ショップで袋に小分けして発砲スチロールケースに入れてゆうパックで自宅に発送。三日目は、本島西側の万座で楽しく 2 ダイブしてスケジュールを終えました。北谷公園近くには“アメリカン　ヴィレッジ”があり、アメリカ情緒一杯で飲食店や雑貨屋、土産物屋などが立ち並びブラブラ歩くにはとても楽しい町です。

最後の夜は OB ちゃたん藤田さんの案内で居酒屋『丹菜房』へ。地元の料理は、みんなおいしかったけれど「もずくの天ぷら」は絶品!!サクサクして、もずくの食感があってとてもおいしかったｱ～。島らっきょうの天ぷら、海ぶどうとアーサー入りソーメンチャンプルなど、いずれも甲乙付けがたいおいしさでした。

朝起きたら余りの土砂降りの雨にビックリ。でも海の上では雨に降られることも無く、まずまずのお天気でした。夕日が沈むのを眺めながらサンセットビーチで夕食を食べたり、夜の町でバンド演奏を聴いたり、イオンでお土産を買ったりと楽しい経験が沢山出来ました。ご一緒して下さった皆様、有り難うございました。

宿や航空券の予約、もずく狩りの調整など、何から何まで幹事の和田さんがアレンジして下さいました。本当にありがとうございました。

来年もよろしくお願いします。

＜参加者＞

591 和田 美代子
812 松尾 幸代
838 市川 雅紀
603 氏家 友枝
820 小澤 良一
非会員一名
（近日入会予定）

個人ツアー

こんなハゼ見たことありますか？

美しい！

2016 年 4 月 18 日～4 月 22 日

レポート 603　氏家 友枝

ＳＤＣの仲間と沖縄本島で潜り、そのあと単独で石垣島へ移動しました。

新年会の時に「さうすぽいんと」の高嶺さんから、今年はいまから水温が高いので、サンゴの産卵が早いかもしれないということを聞き、それなら本島で潜った後一人でお邪魔しますという話になりました。一応､潮表･月齢等を調べて日程を決めたのですが、残念ながら水温が予定通り上がらなく、珊瑚は期待通りにはいきませんでした。又、初日、那覇から石垣行のＪＴＡが 3 時間以上遅れて、今回は駄目ツアーになっちゃうかしらと思っていました。

2 日目、高嶺さんから､「今日はちょっと深いところへ行きましょう。スキルが心配ない方ばかりだから、普段行かない処へ行きましょう」という説明があり「沖の根」(名蔵湾から出港)というポイントへ行きました。ブリーフィングではとにかく深いということと、絶対に巻き上げてはいけないという注意がしつこくありました。ゲスト 3 人、ガイドは高嶺さんとマッキーの 2 人。エントリー後一気に深場へ行きます。水深 35 メートルを超えたところでガイドがストップ、そこから 2 メートル程は慎重に降りていきます。すごく粒子が細かい砂泥地なので、よほど静かに着底しても霧のような靄がかかってしまいます。ガイドの指さす方向を見ると、ハタタテハゼに似た姿の魚が、底から 30 センチくらいのところでホバリングしています。透き通るような体に帯状の水色が美しい 4 センチ前後のハゼです。落ち着いて良く見ると 3、4 匹います。

減圧を気にしながら、そっと近寄って写真を撮りました。ログ付けの時の説明では「モエギハゼ」という名で未だきちんと分類されていないハゼだとか。八重山諸島（石垣島・西表島）にしか生息していない(海外にはいる？)珍しいハゼらしい。高嶺さんの説明によると、石垣島はハゼ好きには格好のポイントが沢山あるとのこと。確かに「オイランハゼ」のようなものも普通にいるし、私は見つけることができなかったが、このポイントにはほかにも沢山のハゼがいるらしい。次に行くときは是非じっくりと攻めてみたいと思いました。

この日はかわいらしいマンジュウイシモチや、テングハギ、ニシキテグリなどを見て大騒ぎで帰港しました。

3 日目、「荒川Wアーチ」。これでもかというほど細くてやっと通るようなアーチを何回もくぐり楽しんだ後、広いところへ出ると目の前にグルクマの大群。大好きな魚です。いつもは頭の部分と大口を開けているところしか見れないのですが、今回はすぐそばまで来てくれたので、全体をはっきり見ることができました。

そして 4 日目、お定まりのマンタシティ。この日は初心者の方と一緒で、是非マンタを見たいというご希望でした。潜行するとクリーニングポイントにマンタが 3 枚。しばらくすると後ろから 3 枚。合計 6 枚のマンタが現れました。ちょうど生殖活動の時期に当たったのでメスマンタを追いかけるオスマンタが激しい求愛行動をとり、逃げるメスマンタと合わせて興味深い様子を見ることができました。

卵を守るセジロクマノミにも感動！　風邪ひき状態のままで体調はいまいちでしたが、楽しい一人石垣島でした。

セーフティダイビング

ダイビングを含む旅行保険

保険に入っていますか

レポート　広報

2016 年新年会の返信はがきで、会員の皆さんに保険に関するアンケートのご協力をいただきました。その結果は 69 号（2016 年 1 月号）に掲載しましたが今回はダイビングを含む旅行保険について以下の**1 2 3**に入っていると安心度が高まると考えました。（保険料は全て平成 28 年 5 月現在です。）

1　DANのメンバーになる。

年会費 5, 000 円で入会（入会費なし）。会員サービスの中にレジャーダイビング中の傷害を補償する保険が含まれている。傷害発生時から 30 日以内に事故報告と申請手続された障害の治療費用、救援者費用等が補償の対象となっている。会員資格（補償期間）は 1 年なので、国内/海外のダイビングに行くたびに手続きする必要がありません。

補償額　【平成 28 年 5 月現在】

	国　内	海　外
死亡・後遺障害	100 万円	100 万円
入院（日額）	8,000 円	—
通院（日額）	5,000 円	—
救援者費用	100 万円	600 万円
治療費用	—	200 万円

「レジャーダイビング中の急激・偶然・外来の事故によって被った傷害」が補償要件となります。（支払は個々の事例毎に保険会社によって審査されます。）

補償内容は国内と海外の実情を考えて区別してあり、減圧症についても広く保険金の支払いが行われている実績があります。

【問い合わせ】

DAN／（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会

℡：　045-228-3066

http://www.danjapan.gr.jp/index.html

＊インターネットからの入会が可能。

＊紙の入会申込書は、担当インストラクターに問い合わせてください。

＊入会手続きには 1 週間程度かかるので、時間に余裕を持って申し込んでください。（DAN 事務局より）

2　ダイビングや日常生活のけが、アクシデントを補償する保険に入る

その 1

DAN 会員向けダイバーズ保険（年齢制限なし）
傷害補償（標準型）特約付団体総合生活補償保険

【問い合わせ】

DAN／（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会

℡：　045-228-3066

＊補償内容の詳細は、
三井住友海上火災保険株式会社(03-3259-6681)まで問合せてください。

その 2

AIU 普通傷害保険（青年アクティブライフ総合保険特約等セット）〈ダイバーズ〉（申し込み　70 歳まで）

【問い合わせ】ほけんの ABC　℡：　0120-101-343

http://www.toy-hoken.co.jp

その 3

PADI ダイバーズ 保険（申し込み　69 歳まで）

【問い合わせ】PADI ジャパン　℡：03-5721-1747

3　旅行期間中の国内・海外旅行傷害保険に加入する。

インターネットから加入すると保険料がお得です。特に海外ではキャッシュレスになるのがポイントです。

その他

70 歳以上の保険

①　傷害保険　「晴れやか世代」

【問い合わせ】

ほけんの ABC　℡：0120－101－645

②　傷害保険「THE　ケガの保険　まも～るプラン」

【問い合わせ】

パディ・アジア・パシフィック・ジャパン

℡：03－5721－1731

個人ツアー

小樽、祝津

トド岩ダイブ

2016 年 2 月 20 日、3 月 19 日

レポート　240 山本 伸子

会員番号687の林さんから知床のトドの写真とメールが届いた。

「実際に撮影してみるとフレンドリーな愛すべき友達だと言う事が よくわかりました。はまりそうです。残念ながら今回撮影はできなかったのですが、1 トンはあろうかと思われるオスのトドが 2m 位のところに突然現れたのですがアマチュアダイバーの悲しさで、興奮しすぎてしまい動画のボタンを押し忘れてしまいました。次回の課題です。687 林　保男」

私は「トド＝海のギャング」という認識しかなかった。それが北欧の海に入るトレーニングのつもりで通い始めてた積丹の海でのトドとの出会いで疑問に変わった。

小樽水族館の真下、祝津のトド岩に群れが来ており今回は漁師さんがボートを出してくれる初めての企画とメールがあったのは 2 月。その漁師さんは昨年までトド駆除に関して NO. 1 と言われるライフルの名手だそうだ。

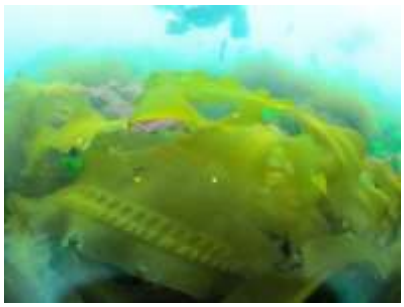
数回通ううちにドライに慣れてはきたがウエイトの重さ、水温の低さから大喜びで出かける海ではないがとりあえず水中で出会いたい思いで小樽に飛んだ。この冬一番の寒さ、雪が降りしきっていた。小樽水族館の真上のホテルに宿をとり目覚めとともにトド岩を眺めると 40 匹ほどが上陸している。すぐ下の展望台に軽トラが数台来てはやはりトド岩をしばらく見て下って行った。

それから間もなく漁船らしきボートが岩に近づき始めるとトドが警戒してか一斉に海に飛び込み始めるのが見える。その日は水中には群れがかなりいたらしいがうねりがあり透明度も低く水中を飛ぶような影しかわからなかった。（水温 5，6 度）

3 月に入り再度 DS から次のメールが届いた。

「トドがたくさん上陸してるので撮影に来い」と祝津の漁師のＴさんから連絡を受けウニ漁の磯船で 2 人で雪と波の中トド岩に行きました。40 頭ほどが上陸、5 分ほど撮影したところですぐそばにトドの赤ちゃんが浮いてきました。回収して船にのせましたら、なんと胎盤付きでまだ生きていた。通常 6 月に出産しますので未熟児で 4 kg 程度だと思いますが、前足をばたつかせていました。エンジン全開で港に戻り、大学に届けましたが途中で息絶えました。今、K先生たちが計測、解剖、検査などをしております。Ｔさんが、船上で懸命に心臓マッサージしている姿を見て感謝の気持ちが湧いてきました。港に着いた瞬間、「ほかのことはいいからすぐに大学に走れ」です。昨年までトドを撃ちまくっていた漁師とは信じられないパラダイムシフトです。」

3 月 19 日祝津で漁師さんと酪農大学の関係者の生態調査、シーライオンクラブのメンバーでの懇親会と併せてトド岩でのダイビングが予定されてると誘いを受け雪の残る小樽にまた飛んだ。海中は色とりどりの海藻や昆布が岩に張り付き揺れてきれいだった。（水温　6 度）



しかし朝の一本に向かうとき「パーン」という銃声が通り過ぎたボートから響いた。頭を出してるトドを撃ったのだった。
北欧などオルカやクジラがあれだけ魚をえさとしてニシンを追い求めてもライフルで狙い撃ちにされる話は聞かない。過去あったのだろうか？
ニシン御殿が建つほど獲れたニシンが 1950 年代獲れなくなったそうだ。以後 60 年間続いてる駆除一辺倒の水産行政。しかしどう考えてもトドのせいではないのでは。産卵に来るニシンを卵ごと根こそぎとり続けたのであれば当然の結果で。
過去の記録からトドに網を破られる漁師の声で予算が組まれ自衛隊が出動、機銃掃射 1 発 3 万の砲弾が 3300 発、15 分間で約 1 億の税金がトドの駆除に使われたという記録まである。トド駆除のために使わず被害の補償にあてたほうがよいのではという声もある。
“刺し網”という漁法は岸に網を張り入ってくる魚を獲る。えさを求め子育てをしながら遥かロシアからやってくるトドは当然魚を求め刺し網の中に入り魚のように引っかからず破って外に出る。潜ってみてわかったが網があることは見にくい。
昨年太平洋側で傷ついたトドが 1 匹浜にたどり着き大騒ぎで保護されテレビ放映されてた。あの子は水族館で命を拾ってもらった。しかし北海道沿岸では駆除として定められた数以上のトドにとどまらず海獣が撃たれている。明らかに国際法違反もある。
陸の上では巨体で動きが俊敏でないため近寄ると威嚇するが水中でのトドの動きを観察するとラパスでのアシカの様子を思い出す。興味津々で近寄ってきて人に危害を与える様子は全く感じられない。
ロシアでは保護の対象、子供をつれわたってくる鑑札をつけたトドをライフルで駆除する。海のギャングとは人間のほうではないか？とさえ思う。
お世話になった DS、ZEMHOUSE の藤田氏は PADI 本部（アメリカ）の今年のスローガンは、シルビア・アール博士の思想である「マイ　オーシャン」です。
祝津を 3 年後、トドの楽園にしたいと試行錯誤のトドダイブを始めている。

水中映像を楽しむ会～勉強会

2016 年 3 月 7 日
687 林 保男

3 月 7 日（月）ハイライフ板橋で水中映像を楽しむ会の勉強会が 19 名の参加で行われました。
午前中はマンツーマンでの撮影お悩み相談と個別指導。13 時からは大隈会長よりＳＤＣ水中映像を楽しむ会の発表会の反省の後、近況報告では「幼魚を襲う魚たち」大石さん、「2015 のバリ」木藤さん、「トドの舞」「ハナデンシャ」林、「シミラン」「セブ」高木さん「トロパラよいとこパートⅧ」大隅さん等が披露されました。
その後、会員でもあるフィッシュアイ代表大村さんより「シニアの為の目と体に優しい機材について」の話やマクロ用マグニファイヤ、ピックアップファインダの効用等大変細かく丁寧に説明して頂きました。

懇親会では飲み放題の中華「味香春」大いに盛り上がりました。

687　林　保男さん　撮影「ハナデンシャ」

個人ツアーレポート

セノーテ&キューバ

マヤ遺跡 そして ゲバラとヘミングウエー

2016年2月5日～2月16日

幹事 S26 下川　誠　レポート733 林　賢子

１月最終の週に、セノーテダイビングの連絡が入った。半ば宿が取れないのなら仕方がないかと諦めかけながらも、ESTA手配をし、荷造りをしていたので､小躍りしてその日のうちに海外旅行保険をかけ、おおよそ 14 時間のフライトへ。ユナイテッド航空でヒューストン経由カンクンへと出発。

メキシコ通貨は日本で米ドルを用意し、カンクンで米ドルからペソに変える。日本円からペソだと換金率が非常に悪いのだそう。

次の日セノーテ２本を潜る｡戦後生まれであるが、小学校低学年のころ真っ茶色のざら紙に「世界の不思議…？」という上製本で、マヤの生贄の泉としてセノーテが紹介されていた。神秘の泉！恐れ多く、潜ってよいのだろうか、と思いつつも興味のほうが勝ってしまう。

ホテルから約２時間半。そこはダイバーで溢れていた。観光地なんだ！寒いと聞いていたので５ミリ＋フードベスト。ちょっと見すると池の中のダイビング？ではなかった、中の様子は、……皆でどう表現するか検討したけれど、全員「表現できない！」の一言。矢張り神秘の泉かも。ケーブダイブの気分になったり､パラオのブルーホールを思い出したり。

こんな世界があるんだとやたら感動。

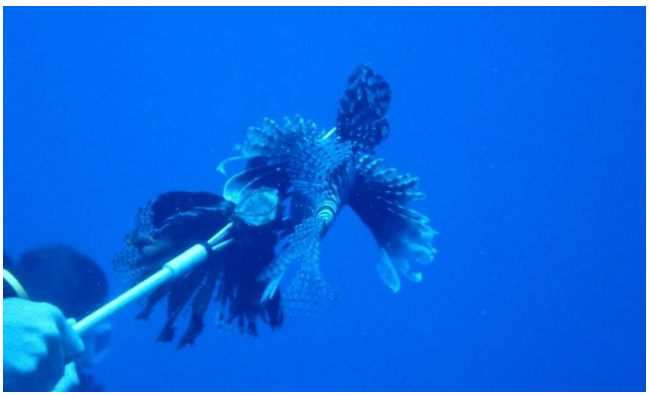
２日にかけて４本セノーテを潜り、３日目カジキスイムへ。今年はとても寒いらしく、小さなボートでカジキ求めて酔いと寒さに参りながら、結局カジキは出ず。出ないのは稀らしいが、私にはそんな確率良いようには感じられなかった。負け惜しみかも！ボートコートは持参したほうが無難。

その代わり４日目はカリブダイビング。プラヤデルカルメンで他のダイバーと一緒にカリブの海を流す。ドリフト深度30m。中層も流れが速いから底のほうを流すのだそうで、ダイコンと相談しながら、カリブ海の固有種を探す。でも、指さされても確認

も写真も撮れない。

どこかで見たことのある魚だけど、でもどこか少し違うという感じが固有種。

キャプテンはモリを持って、ミノカサゴを捕まえている。外人はカサゴが好きなはずなのにと思っていたら､本来ミノカサゴはアメリカの方の生き物で、カリブにはいなかったのだそう。外来種が固有種を食べてしまうので駆除していると、モリにさしたカサゴをウツボに食べさせてしまった。余りのリアルな出来事にびっくり！ウツボって狂暴。アメリカか



左 foureye バタフライフィッシュ　上 ミノカサゴもあえなくウツボの餌

カリブ固有種ポークフィッシュの群れ

らの侵入者をメキシコが迷惑がってるのも、なんだかおかしい。

2本目もドリフト。流れはやや緩く、汐止まりには固有種が群れている。色とりどりの小さくて綺麗な魚がチラチラしている海ではないが、今までとは違う海である。潮が濃いのか、借りたBCが体に合わないせいか、ちょっと浮く。残圧 50 も安全停止で使ってしまった。カリブダイビング2本だけだったけど、十分に満足。

カンクンのシェドラウイショッピングセンターに行き、お土産を物色がてら買い物をする。焼き立てのパンや一寸したおかず類があり、オレンジが1個15ペソぐらい。必要なものはすべてあると思われる。

5日目はいよいよキューバ入り。朝9時30分にホテルを出て、12時13分キューバへフライト。そして1時間15分でハバナ着。ホテルからセノーテに行く時間より短くてキューバに着いたと皆で大笑い。

キューバ通貨もペソ。観光客用の兌換ペソと一般人が使う人民ペソがある。米ドルから兌換ペソに変えると手数料が10%もかかるので、日本円を用意する。ちなみにゲバラのコインと紙幣は人民ペソ。主人が一番喜んだお土産になった。

空港で日本語通訳のマリリンさんの出迎えを受ける。ホテルまでの車の中、マリリンさんはしゃべり通し、その達者で素晴らしい日本語に私たちは口をあんぐり！幸先の良いキューバ。凸凹で車酔いしそうな道路。ロシア風なのか、スペイン風なのかと街を見ていると、ピカピカに磨かれた旧式のアメ車がすれ違う。

アルマス広場で車を降り、石畳を歩きながら、周りが観光者ばかりであることに気が付く。この狭い場所になんでこんなに観光客がいるの！

ホテルは、「アンボスムンドス」。ヘミングウエーが郊外に家を持つ前に、常宿としていたホテル。彼は511号のスィートルームを使っていたそう。で、私たちは411号室。511号室は公開されており、階段からロビーまで、彼の遺品や写真、サインが陳列されている。マリリンさんは「昨年から観光客がとても多くなってきた。まだアメリカ人は観光客として来てはいないけど、これからのキューバはどうなるのか、私にもわからない」と嬉しそう。話の中に「オバマはキューバに来るだろうか？」と何回も言う。これでは宿の確保が難しいはず。

飼い犬かと思ったら、野良犬。大きな名札をぶら下げている。いつもいる通りの名前と予防注射が済んだ等が記入されている。

ホテルのバルコニーから。雲までも形が違う。

キューバ初日は、車で1日観光。葉巻工場（カルメンの舞台を思い出した）・ハバナクラブ（酒蔵見学）・キューバ革命広場・ヘミングウエーの家（子供のころ週刊新潮のグラビア頁で見た）・「老人と海」の舞台になった、コヒマルで昼食。村を歩きながら、映画冒頭の子供は、どこら辺を走ったのか？…モロ要塞とたっぷり見て回り、夜トロピカーナのショーを観る。2日目は革命博物館でゲバラ伝に出てくる亡命ボートを見る。オビスボ通りをぷらぷらするが、メイン通りを外れると、ごみ溜めのような通りが続き、家も建て替え中が多い。世界遺産の街を崩していいのだろうか？でも途中で見つけた、コーヒーもチョコレートも格別の味。オープンカーのアメ車にも乗る。夜、モロ要塞の150年続けられている9時の大砲の儀式を見学。不思議の国キューバ。

3日目の12時ホテルを出て、カンクンに16時に着く。キューバが不明の点が多いので、予備日を1日取っておいた。最後の1日は「チェチェン・イツァー」の遺跡見学をする。

車に乗って約2時間。リュックは持ち込み禁止。マヤ遺跡の紹介には必ず出てくるピラミッド型の神殿。春分と秋分の日にククルカンが現れる階段。説明を受けなければただの石の塊だが、石一つ一つの意味を知れば、古代文明がいかに優れていたのか、人間はそんなに進歩して無いのかも？という疑問すら出てくる。ただ、生贄の心臓を置いたチャックモール像や戦士の神殿に住んでいた兵隊は、奴隷狩りが仕事だったということを聞くと、やっぱり古代は怖い。

ダイビング4日、観光5日だったが、充実していて、刺激が強く、やや疲れ気味。いつもとは違った経験が沢山の旅だった。

＜参加者＞　368　石井　幸子　733　林　賢子

個人ツアーレポート

アニラオ

カニ・エビそして奇天烈生物

2016年3月23日～3月28日

幹事610 白松 礼子　　レポート 758 若佐 勢　653 吉川 冨美子　733 林 賢子

今回のツアーで利用したのは、Anilao Villa Magdalena（アニラオ・ヴィラ・マグダレナ）、フィリピン在住が長い大沢さんご夫妻が2014年オープン、部屋数は16室、トイレ・温水シャワー（一部はバスタブ付き）・冷蔵庫、エアコン完備、豪華なリゾートホテルには及ばないが、清潔感やダイビング用として部屋の広さや使い勝手はまあまあです。食事は3食ともDining Roomでビッフェ形式、昨年11月に滞在した幹事の白松さんから、食事があまり良くないので「ご飯のお供」を持参とのアドバイスがあったが、その後改善の努力？か「想定外」に良かった！との評判。DivingServiceも併設、海に面しており、特に夕日の眺めは最高！ただ無料Wi-fiはあまり繋がらず、インターネット利用は忍耐が必要。日本からのゲストの他にマニラ駐在員等の日帰りダイバーも多く、日本人のゲストが圧倒的に多い。オープンしてまだ日も浅いためサービスの改善等、これからの展開が楽しみです。

653 吉川冨美子

ダイビング設備環境について

目玉は桟橋に直結して置いてあるマイお風呂。日向水はダイビングで冷えた体を心地よく温めてくれた。小さいときに入った行水みたい。いい湯だな～♪

このお風呂（？）と同じサイズの洗い桶が目的別に4～6個あり、しかも水はこまめに取り換えられている。いつもきれいなので、カメラ、スーツ、器材など気持ちよく洗うことが出来た。シャワー4基、トイレ2室、器材の洗い場・干場、物置棚などが使いやすく配置されている。　758若佐　勢

リゾートで関西組と関東組は合流。基本3グループに分かれて潜る。ガイドは全員現地ガイド。ガイディングに相当のバラツキがある。お勧めは「ロナルド」。ご常連の方々も口々に必ず言われるし、経験してもその通りだと思う。

初めて見たわ！という感想も多く聞かれたが、現地ガイドは生物の解説はしてくれない。せめて、陸に上がったら本を広げて出ている頁でも指差しして欲しい。結果毎日テーブルに山と図鑑を積み上げて、皆でミーティング付きのログ付けとなった。お二人の記念ダイブがあったが大事な記念写真が全部ピンボケ！「ちょっと不満な面あったけど、海の中は面白かったね」が私の感想でした。

733林　賢子

＜ツアー参加者＞

070河合 貞夫	302福田 孝子	306宮本 節子
572阿部 千衣子	610白松 礼子	632遠藤 秀子
646鈴木 麗子	653吉川 冨美子	682渡里 喬
733林 賢子	758若佐 勢	793毛利 暁夫

個人ツアー

ドゥマゲッティーツアー

2016 年 4 月 18 日～23 日

幹事＆レポート 508 安積 信

事の発端は昨年 12 月に開催された関西地区懇親会でした。朋友からドゥマゲッティ行きを勧められていた私がその話をするとアポ島へは是非行きたいとの返事があり、同じテーブルの仲間とツアーの概要を打ち合わせる事となりました。会報新年号への公認ツアー申請期限は既に過ぎており、個人ツアーとした次第です。

今回は全員が関空から出発し、セブの定宿ベラビスタへの到着です。早速、ラッキーの功太さんと日程の打合せを行い、フィリピンは始めてと言うメンバーもおりましたので目的地までの道中でもあり、先ず初日はオスロブ行きとしました。チェックダイブの後、ジンベイの見学です。前回訪れた時に比べ海は大変濁っておりました。霧がかかった様な海の中、突如目の前にジンベイが出現すると言う状況でした。

2 日目と 3 日目は今回の目的地、アポ島行きを計画しました。最初の日は目指すポイントの波が高く、海へ入るのは危険との判断で風裏の 2 本で切上げホテルへ直帰です。次の日は若干波が収まりましたので目的のポイントへ入りました。透明度は悪く水温も 27 度と 3 ミリではかなり寒い状況です。いつものセブなら 4 月のこの時期、水温は当然 29 度程度あるだろうと予想していた所です。ガイドからは例年より水温の上昇が 2 か月程度遅れているとの説明です。海の中は相変わらず大変な濁りで絶対いる筈のギンガメアジの群れを見つけ出す事は出来なかったとの弁明もありました。バリカサグとカビラオをミックスしたポイントといわれるアポ島、サンゴの綺麗さのみが印象に残りました。

ダイビングの最終日はホテル前のハウスリーフです。小さなバラクーダの群れが頭上に現れ最後に潜った平凡と思われる場所が結果的にはまあまあなポイントとなりました。目的とした魚群との遭遇は不発に終わり誠に残念な結果です。

食べ歩きはツアーの大きな魅力の一つです。何と言ってもドゥマゲッティ 2 日目に訪れたシーフードレストランが最高でした。殻付き牡蠣をチーズとガーリックで味付けした料理が絶品で最初大皿 2 皿を注文しましたが余りの美味しさに次々と追加注文を行い計 8 皿平らげた様に思います。フィリピン野菜とイカの炒め物、海老料理も美味しく、日本から持参した芋焼酎・大薩摩のオンザロックとベストマッチングで醍醐味を味わう事が出来ました。

ラッキーダイブはＳＤＣの賛助会員から脱退したと聞いております。検討段階でフィリピンでは何時もお世話になっているＴＮＳよりリロアンにあるショップの紹介も受けましたがアポ島まで遠く、結局ラッキーに任せる事にしました。評判通りマイペースだなと思われる点は何度かありましたが特に腹を立てなければならないような出来事はありませんでした。何はともあれ奥方の美香さんが素晴らしく、ガイドそして陸上共、痒い所に手の届く様な優しい心遣いに心地よさと感謝を感じた旅でありました。

参加者

470 池田 孝雄　508 安積 信　735 道上 勲

832 藤井 則芳

個人ツアー

神主さんと慰霊のダイビング

2016年2月14日～2月22日

幹事172 島尾 愛子　　レポート　ツアー参加者

72年前の1944年2月17日はトラック大空襲でおびただしい日本の艦船が撃沈された日。その時の艦船の一つ「文月」の軍医だった方が、静岡で昨年亡くなられ、その遺族の方のご依頼で、文月沈没地点の洋上で慰霊を行うことになった。実はブルーマリン静岡のオーナーの本職は神主さん。そのおかげでこの慰霊の旅が実現した。

遺族の方5人と、私たちSDC4人、ショップからの参加者3人が2隻のダイビングボートに乗って目的地点へ向かった。前日までの悪天候がウソのような晴天になったが、風が強く小さなボートが波に上下する様は凄いものがあり、ダイバーではない遺族の方々は大変だったことと思う。

そんな中で白い狩衣と烏帽子姿で乗船した神主の石塚さんは祝詞をあげ慰霊の神事を執り行った。現地の末永さんがガジュマル（神が宿ると沖縄ではいわれている）の枝で作ってくれた榊を捧げ、最後に遺族の代表の方が「おとうさん、文月にきましたよ」と呼びかけている時は胸にこみ上げるものがあった。その後、私たちダイバーは分骨をするために文月に潜り海底の大きなスクリューなどを確認した。慰霊の神事のあとに海に捧げられた白い杯が水深40mの文月の甲板の上に静かに沈んでいたのには少しびっくりした。真上からとはいってもあの波の中、どこかへ流されても不思議ではないのにと海に散った方達の想いが感じられた。　　（172　島尾 愛子）

今回のトラックツアーに2000年の会報6号を持ってきた人がいた。その会報の表紙に海底に沈む戦車をビデオで写している私の写真が載っていた。

そして表紙の言葉として

「平和とは穏やかにおさまっていること」

と書いてある。自分が書いたにもかかわらずすっかり忘れていたことにはっとさせられた。

空襲から70年、美しいソフトコーラルに覆われて魚の大群が群れる漁礁になっている船も多い。そのなかでも潜るたびに悲しく辛い思いになる山霧丸。身の丈ほどもある巨大な砲弾を積んで日本を出港、トラック島に待つ戦艦武蔵に引き渡す任務だ。武蔵の砲弾は巨大だ。20キロ先を狙うと言う。しかしトラック島に武蔵はいなかった。前日に船団を組んでトラック島から出て行ったという。湾内には少数の軍部の船と丸腰に近い徴用された民間の船ばかり。約50隻が17日の大空襲で海底に沈んだ。トラック空襲の情報は軍部には伝わっていたのではないか。いま山霧丸は武蔵の弾頭を積んだまま水深16mの海底に140mの巨体を静かに横たえている。

（026　良縁寺 悦子）

戦艦武蔵の大砲の弾

2014年の会報60号に載っていた‘心のダイビング’がずっと気になっていた。参加の機会を得られたことに感謝している。

島尾さん持参の「トラック大空襲」を読み、どの船にも物語があることを遅まきながらも知ることが出来た。70余年の歳月は船を海洋生物の棲むところと化してはきていた。しかし生活用具、戦車、銃弾などを間近に見ると、当時の事実を突きつけられ、重い気分になった。沈船ダイビングは一日2本。休息時間もたっぷり取っているのにいつもよりずっと疲れを覚えた。4日目ぐらいに体の芯から寒気がし

て食欲がなくなった。そういえばアウシュビッツ強制収容所を訪れたときにも似たようなことが有った。
　いったん戦争が起きると、留まることのない狂気で突き進む恐ろしさ。戦争への予兆にもっと敏感でなければならない。今回このような海に潜ることが出来、ダイビングをやっていてよかったと改めて思う。ご一緒してくださった皆様、ありがとうございました。　　（758　若佐 勢）

ディープなダイビング

　一本目は波が高く雨も降り出していた。この真下に富士川丸が沈んでいる説明に同行の男性達は「さあ行くぞー」と意気込みを感じられました。
　ドキドキしながらバックロール、直ぐ前に現地ガイドがいたのに、慌ててアンカーロープのそばで潜行してしまった。
　海中は思ったより明るく静かで波もなく段々視界が広がり大きい船が見えてきた。
良縁寺さんの後ろを付いて甲板の上をゆっくりと一周する。見上げたマストが十字架の様に見えるのよ、と話してくれた通りでした。
甲板にあるプレートをガイドの真似をしてそっと磨いてみた。
　マストにびっしり付いた美しいソフトコーラルと魚たちを眺め、ゆっくり廻りながら浮上しました。もう一度じっくりと潜って見たかった沈船でした。今回は事前に情報資料を色々と頂いていたのに把握出来ず自分にとって減圧潜水の難しさと不安を抱えて潜っていたよう気がしました。
　父はやはり戦時中は海底線業務でヤップ島辺りへ「千代田丸」に乗って行った様でした。船の写真等々が出て来ました。
　子供の頃、船乗りさんは編み物が上手とか、南の島は丸い石の穴を開けたのがお金だとか父から聞いた事を思い出しました。　　（357　佐藤 道子）

ソフトコーラルに覆われた富士川丸

レギュレーターを買った話

544　海老原　新

　一昨年 10 月に式根島で潜った際、レギュレーターがモウレツな勢いで吹き出し止らなくなってしまいました。使用していたのはブリジストン製の古いものでした。現在ではブリジストンを引き継いだ Bism も部品が無いと云ってオーバーホールに応じてくれません。もう年だしそろそろ潜るのを止めようかと考えていたのですが、何となくインターネットをみていたところ、アマゾンで安いレギュを見つけました。それも S プロ MK25+S600 で¥6,000 です。在庫 1 台限りの表示につられて、ついに買い物かごに入れてしまいました。
　製品は 3 日後に着きました。見たところ全くの正規品です。しかし、果たして正常に作動するかどうかを事前にチェックしておかないと、いざ現地に行ってみたら動かないといったことでは困ります。幸い販売者の表示がありましたので連絡をとった処、神田の事務所にエアータンクがあるのでいつでも試してください、ということでした。早速神田まで行って試したところ、正常に作動することが確認できました。
　セカンドステージの S600 はもう在庫がないようでしたが、S プロの他の機種はまだありそうでした。レギュレーターの買い替えを検討している方は下記までどうぞ。

Ｅｘ－Ｓｃｕｂａ　　TEL　03-5298-8616

個人ツアー

カミギン島マンタンガレリゾートツアー

2016年4月11日～4月17日

幹事753都築　和子　　レポート685池田　しのぶ

フィリピンでもワイドをみたいとの要望からカミギン島周辺の海を薦められた。

マニラからミンダナオ島カガヤンデオロに飛び一泊。翌日はラフティングを楽しむ。水量は少ないということだったが程よい激流のスリルを楽しめ、両岸の緑や人々の生活には何か懐かしいものを感じた。

午後はいよいよダイビングショップのあるマンタンガレリゾートへ車で2時間の旅。リゾートは海辺の緑豊かな広い敷地にプール、ダイニング、コテージなどゆったりと建ち並び、快適なリゾートライフを楽しむ。

さて、いよいよ3日目、ダイビングへ。チェックダイブで入った海は最悪。透明度は悪いし、冷たいし、暗いし。せめて、2本目は？と皆期待したが？結局ラストダイブを除いてすべてがはずれ。そんな中で田中さんが300本のお祝いを海の中でする予定だったが全員がエントリーしてもまとまらず、船上で記念写真を撮る。

今年は異常気象のせいかカミギン島周辺の海も、冷たく透明度が悪い。そんなモヤモヤの海の中でも、皆魚やエビなどの小物を見つけカメラに収める。

最終日はカミギン島への観光。リゾート近くの港からフェリーで1時間半。船は日曜日のせいか家族連れでいっぱい。カミギン島は観光地としても有名で、巨大な滝があり、天然のミストを浴びながら滝つぼで泳いだり、川をせき止めた温泉に浸かったりと、のんびり過ごせた。

今回サンテクノの外山氏同行でホテルやダイビングでも至れり尽くせりのおもてなしを受け楽しいツアーになった。そろそろ、こんな陸上も楽しめるダイビングツアーもいいかなとう。

参加者の皆様、無事に楽しいツアーをご一緒できてありがとうございました。

＊＊　感想　＊＊

きれいな白髪で、日本人離れした体格のため国籍不明に見えるサンテクノの外山さんの案内でダイビングだけでなくラフティングや温泉も楽しめて充実したツアーでした。滞在したマンタンガレリゾートの食事やおやつがとても美味しく又一回り大きくなってしまいました。海は濁った冷たい水が流れ込んでいたようでちょっと残念（田中さんの300本記念が最悪でした・・・）でしたが透明度の良いところはコーラルが素晴らしくきれいで、機会があればもう一度いきたいと思っています。

（816 高師美恵子）

SDCツアー参加2回目です。少しずつですが、諸先輩に付いていけます。ダイビングは残念な所がありましたが、企画てんこ盛りのツアーは十分楽しめました。　（830 高田和男）

初めて潜るマンタンガレの海は水温も低くおまけにナイトダイビングをしているように透明度が悪く残念な結果でした。幹事さんの企画力のお陰で前後に観光を入れていただき、特に未経験のラフティングはとても楽しく、リゾートの心地よさもあって、リベンジしたい場所となりました。

（767 椛島美恵子）

出発時に乗った成田行きバスで、運転手さんが高速出口を間違えた！のを始めに、番狂わせ いっぱいでしたが笑い笑い一杯のメンバーでした。海は、多分とても素晴らしいのだろうと、感じさせる要素は

ありましたが確認することはできませんでした。毎回、先行する人のかすかなフイン先を求めて、もやもやした海を潜りました。でも、もう一回行って確認したいです。リゾートの食事はいうことなかったです。お部屋に冷蔵庫、ポット等がなかったのが残念でした。

（733　林　賢子）

企画の緻密さ、行程全般にわたる豊富さと快適さに、都築さん、外山さんの配慮と思いやりが充満していた。それはアクティビティの充実、食事の豊富さと旨さに極立って見えた。見事に自己確立したメンバーが協調から同調への心遣いをしている。さすがの SDC メンバー。ダイビングは勿論のこと、話題にも知識の豊かさが見えて、教えられること多々。多いに楽しませていただいた。が、小心、気後れする自分がその中に見えた。

さすがご立派な面々に、今後ご一緒させていただいて良いものか、ご一緒させていただけるのか、ご迷惑をかけていなかったか、自問の後味となった。皆々様に感謝を申し上げます。

（835 木幡　恭一）

（木幡さんスケッチ）

参加者

357　佐藤 道子	415　加藤 京子
682　渡里　喬	685　池田しのぶ
733　林　賢子	753　都築 和子
761　田中恵美子	767　椛島三枝子
816　高師美恵子	830　高田　和男
835　木幡　恭一	

ちょっと危なかった話

738　木藤　伸行

お殿様（お姫様）エントリーでの出来事。普通？はマスクだけして海面で BCD の装着やフィンまで履かせて貰うパターンなのですが、まるで介護ダイビング、まだそこまでして貰う必要も無く、波も強くないのでエントリーは BCD の装着と後でカメラ（７㌔）を持って来て貰い、エクジットはカメラを持って行って貰うだけで何本か潜っていました。

しかし、アクシデントは突然やって来ました！BCD を装着したところでガイドは自分のセッテイングとカメラを取りに上がって行きました。さてフィンを履こうとレギュを咥えた処、ピタッと止まってエアーが来ません。既に足の届かない所に来てしまっているし、BCD にはエアーが入っていないので沈んでしまう・・スノーケルに替えましたが中には水が入っています。弁付だったのでゆっくり呼吸をするとだんだん海水は抜けて行きますが、それでも沈んでしまうのでウエイトを外そうかと思いましたが幸いに長期滞在されている方が近くに居たのでバルブを開けて貰い難を免れました。反省としてやはり全て他人任せではなくセルフチエックは重要でした。今回の場合は装着時にエアーが来ることを最低でも確認しておかねばと痛感しました。

一般的なダイビングではエントリー前に残圧と吸気のチエックはごく自然に行うのですが、今回はお殿様（お姫様）ダイビングの落とし穴にはまりました。

珍しい事例だとは思いますが参考まで。

個人ツアー

トリニダード＆トバコ

スティールパンとオサガメ、スカーレットアイビス、ハチドリの国

2016 年 5 月 11 日～5 月 26 日

レポート 240 山本　伸子

トリニダードトバコ。ドラム缶で作った楽器、スティールパンの大会が開催されるカリブ海の端、ベネズエラ対岸の国。カナダ北部ニューファンドランドでオサガメがトリニダから来てると確認されその産卵上陸のビーチがある国。スカーレットアイビスの群れ、ハミングバード等々見どころが多い。

ダイビング中にオサガメにあった友人からまるでガメラが来たかと思ったと聞いていつもリクエストしてきたが今まで海中での出会いはならず。

日本のフィルムチームの依頼で度々活躍されてるトリニダード在住の日本人に希望を伝え手配はお任せした。このことが滞在中に出会ったすべてにラッキーに出たと思う。個人の広い庭にハチドリが来る

お宅を訪問。庭に入ると枝につりさげられた蜜を吸いにハミングバードが飛び交って夢の世界だった。

2 泊をポートオブスペインのゲストハウスでドラムの練習場所や世界遺産の建物群などに。翌日はジャングルツアー。マングローブの生い茂る保護区の川をボートで移動、スカーレットアイビスの群れがわたってくる様、木の上で眠るフクロウや蛇を見ながらフラミンゴまでおまけがついた。

3 日目オサガメの産卵ビーチにあるホテルに移動。5 月はうまくいけば孵化にも立ち会えるかもとは聞いていた。ホテルは保護活動をしている建物すぐ近くで前がビーチ。夜間は個人では入浜禁止、保護団体のツアーに参加した。しかしオサガメの上陸は朝まで続いてるので日が昇れば個人で入ってもよいと説明があり活動や生体の映像を観た。案内されたツアーはいきなり暗がりのあちこちにオサガメが砂を掘っているのが見える。産卵の様子や保護のタグの確認、説明を聞きながら孵化した 10 ｾﾝﾁほどの子を見つけ甲羅の様子が親亀と一緒なんだと訳の分からぬ感動をしたり帰ってくるのは 1000 分の 1 の確率と聞きツアーの参加者は熱い頑張れコールをした。

ちなみに泳いでるところも見たいし撮影はと聞いたらＴＶチームが試みたが波が荒くて透明度も悪く危険なので止めたほうがベターだと。出会えただけでも良しとしよう。朝のビーチはすごかった。産卵してるもの。終わって海に帰るもの見渡すとまだ何匹もいた。シーズンで 400 匹ほどが上陸するらしい。

せっかく遠くまで来たのだからとトバコ島へ移動。大きさ世界一のノウサンゴポイントでダイビング。3 メートルほどのナースシャークがお昼寝だった。海中は緑深い山からの色のよう。魚が群れて泳ぐという感じはないが丈の長いソフトコーラルか？海藻がびっしり揺れている。

カリブ海は長年ダイバーズ天国と言われるオランダ領ボネールにもポートオブスペインから 2 時間余りのフライトで 6 日間ダイビングとフラミンゴ出会いのツアーで滞在。復路ニューヨークで 4 泊滞在した。

その後ポートオブスペインからキュラソー経由でオランダ領ボネールへ移動。いわゆるダイバーズ天国と言われるフラミンゴの島である。

個人ツアーレポート

一度は行ってみたかったセイシェル

2016年4月17日～4月27日

レポート172 島尾 愛子

何年か前にセイシェル行きを計画して、滞在費があまりにも高いので断念したことがあったが、あるツアーで知り合ったダイバーと「やっぱり、行ってみたいね」と意気投合して話が決まった。

今回も横浜カンパニーの永吉さんにお願いし、セイシェル諸島の自然を満喫できたらダイビングはほどほどでいい、とハードルを低くして出発した。

成田～ドバイ～セイシェル・マヘ島と飛行機を乗り継いで翌日午後に現地入り。時差は5時間遅れ。セイシェル、ドバイとも、ホテルの個室はダブルベッドが基本。いくら大きいベッドでもやはり個別のベッドが必要と、一部屋づつを確保した。

陸の観光としてはラ・ディーグ島～プララン島をめぐるツアー、セント・アン海洋国立公園で遊ぶツアーに参加。シュノーケル3点セットを持って出かけた。恋人岩で有名な海岸というのがあって、それらしい形の岩でもあるのかと思ったら、恋人たちが人目を気にしないで愛を語れる大きな岩陰が一杯あると言うことだった（?）。ガラパゴスで見たような大きな陸ガメがあちこちにいる島もあった。

そしてセイシェルといえば、有名なココ・デ・メールをプララン島のヴァレ・ド・メ国立公園で見ることができた。まさに女性の腰の形をしており、かなり重かった。

ダイビングはラ・ディーグ島からマヘ島を3泊4日でクルーズするツイン・スピリット号に乗船した。カタマランで左右にダブルベッドの部屋がそれぞれ2部屋づつある。一部屋づつ確保してもらっていたが非常に狭く、エアコンがなく暑くて参った。シャワーは水に近いので殆どデッキのシャワーで済ますことにした。もっとも暑いので、水しか出ないことは苦にならなかった。

ボートには現地ガイドとクッキングなどなんでもこなすクルーの二人が乗船。食事はシンプルなクレオール料理。アルコールは積んでなくて、港の酒屋さんでビールを自分たちで買い込んで冷蔵庫にいれてもらっていた。思うに、このボートは発電能力が非常に小さくてタンクの充填などで精いっぱいで、カメラの充電用電気もすぐカットされてしまい、予備のバッテリーを持ってないと間に合わないこともしばしばだった。ドリンクも冷えていなかった。

ダイビングは1日3本で合計9本潜った。水温がいつも30℃以上あるのには驚いた。そのせいかサンゴの白化が目立ち心配だ。グランドキャニオンのような水中景観のところがあり、時々まるでクジラが歌っているような音がする。岩が鳴いているということだった。プララン島とマヘ島の間のダイビングは回遊魚も通り、水底に15匹くらいの大型スティングレイがかたまっている所もあり面白かった。セイシェルアネモネフィッシュ（固有種）も確認。

帰りはドバイで2泊した。水上飛行機の遊覧飛行はお勧めだ。高さ828mの塔、バージュ・カリファから見るドバイもすごかった。ちょっと贅沢な最後の夜を過ごした。

セーフティダイビング

耳抜き訓練日記

三保耳鼻科医院に通院しました

レポート　684　小林孝子

初診　耳抜き不合格

新年会で三保先生の講演「耳抜き不良によるトラブルについて」を聞き、耳管機能検査を受けたほうがいいかなと軽い気持ちで予約を入れ、受診する。

予約はネットで簡単にできる。

いよいよ当日。風邪が流行っていることや花粉症の時期に入り耳鼻科の診察室は混んでいるだろうと想像して行ってみると、意外や意外、わりと空いていた。予約のシステムがしっかりしていることが判る。こういうことで、医院の診療に対する姿勢や誠意を感じる。

まず、ダイバー向けの問診票に記入。20 年くらいダイビングを楽しんできたが、特に不都合はなかった。

いよいよ、耳管機能検査。右の鼻に管を入れ、右の耳にセンサーを取り付け左の鼻を押さえ息む。その強さと時間を計測する。左側も同じように行う。これが耳抜きの状態を診る検査だ。この検査が全く上手くいかない。鼻から空気が漏れたり、息むときに頭を動かしてしまったりして結果がうまく取れず焦ったが、2, 3 人のスタッフが交代で検査してくれて、なんとか結果を先生に診てもらえた。私にとってこの検査は難しかった。

その結果は耳抜き不合格。理想的な耳抜きはゆっくりと 4〜5 秒かけ耳管に空気を入れていくということだが、私の場合、一気に空気を入れ、その強さも足りなかった。

つまり今まで、耳抜きは出来ていなかったという事。ダイビングを始めて 20 年間、特に問題なしと思っていたがとんでもなかった。ただ運が良かっただけかもと思い、これまで何もなくてよかったと思った。これからオトベントという医療器具で訓練となる。

オトベントとは鼻で風船を膨らませ、この感覚を覚え、オトベントを使わずに鼻をつまんで、耳抜きをし、感覚を体に染み込ませていく練習用の器具だ。

初めてオトベントをやってみて、こんなに息まなければいけないのか〜と思った。今までの息みの弱さを実感。次にこの練習を一日 100 回くらいやらなくてはならない。なぜなら、一回のダイビングでは 30 回の耳抜きが必要で一日 3 本やるとなると 100 回はやらなくてはならない訳だ。正直、こんなにたくさん耳抜きをしていなかった。2 か月後にダイビングの予定を入れていたが今日の診察ではそれは無理という雰囲気が漂ってきた。

7日後　耳抜きを甘く見ていた

オトベントでかなり練習した。朝夕、オトベントで 1 回ずつ練習し、その感覚をもって一日中鼻をつまんで耳抜き訓練をした。前回に比べ、かなりできるようになったと思って診察を受けたが、まだ 50 点という事だった。一気に耳抜きをしてしまっているようだ。なだらかに空気を入れていくことが必要という事。まだまだ練習しなくては・・・耳抜きは開始から 4 秒〜5 秒と言われたが、私の場合一気に耳抜きをしてそのまま維持していた。時間だけ帳尻を合わせてもダメ。耳抜きを甘く見ていた。

17日後　耳抜きに左右差があった

診察予約日の 3 日前から一日 100 回の耳抜き結果を記録していく。出来たら〇出来なかったら×を付け何%位できたかを記録。

3 日前、2 日前 76%で、1 日前は 83%。結構できていると思って受診。再び耳管機能検査を受ける。

だいぶ耳が抜けるようになったが、検査結果を見ると耳抜きの強さがまだまだ足りないらしい。左右の耳抜きの違いを意識していないことも指摘された。（いつも書いていた記録が左右同じだった）

37日後 始めた頃とは変わってきた

オトベントで確かめると風船が 4〜5 秒くらいでグレープフルーツ大に膨らむのだが、鼻をつまんでの耳抜きにまだまだ自信がない。

ただ始めたころと比べると大きく違っている点がある。それは、訓練を始めた頃は、耳抜きをするとすぐに鼓膜がプッとなったがそれがない。いつの間にか耳がモワッとした感じになっている。それと耳抜きが終わった後、鼓膜がこそばゆい感じがする。

自信がないまま、受診する。が、なんと、先生から「耳抜きができています」と言ってもらえた。ただ、耳抜きができた状態（感覚）をうまくつかむようにと言われた。私の耳抜きの場合、“空気が鼓膜に移動する感じ”“鼓膜がこそばゆい感じ“だ。訓練を始めて、耳の中の鼓膜の位置を感じることが出来るようになった。それまで、鼓膜が耳の中のどの辺りにあるのか考えたこともなかった。左右の耳抜きの違いも判ってきた。それまで、左右同時に耳抜きはするものと思っていたが時間差がある。なんとなく、耳抜き訓練のトンネル出口が見えてきた。

もうひと息！！

42日後 ＯＫをもらえた！

3 日前から風邪をひき、なんとなく鼻が詰まっている感じがしたが、来週は時間が取れないので予約を入れた。

先生の前で耳抜きをしたが完璧でないのが判る。やっぱり合格はダメかなと思っていたが「まあ、いいでしょう」と言ってもらえ、次のステップへの OK が出た。多分、先生としては満足できる状態ではなかったかもしれない・・・。ともかく、OK には正直ホッとした。

次のステップはプール実習。練習用プールのあるダイビングスクールに予約を入れる。

48日後 プール実習

水深 4.5m プールが併設されている「B1 Diver’s (ビーワンダイバーズ)」でプール講習を受ける。背の立つ浅いプール（1.2m）から始め、深いプール（4.5m）に移って耳抜きの練習をする。

まず、潜降開始前に水面で耳抜きをし、 潜降を開始し、頭が水面に来た時に耳抜き、更に 排気ホースを持つ手が水面に来た時に耳抜き、1.2mの水底で耳抜きする。その後、4.5mのプールに移り、梯子をつかまりながら 50 ㎝ごとに耳抜きをする。

「B1 Diver’s (ビーワンダイバーズ)」のインストラクターは「ダイバーの方を見ていると、鼻をしっかりつまめていない方が多いです。つまみが甘いので、空気が鼻から出ている場合があります。鼻をつまんだら、そこからさらに自分のほうに押し込むようにするとしっかりつまめます。」と言っていた。マスクの上からしっかりつまむことがコツのようだ。

マンツーマンだったので私の姿勢や癖など丁寧にアドバイスしてくれた。ともかく、順調に進み、終了。スキルの見直しや不安な点をプールで実践できることは上達の近道と思った。

50日後 合格！3mまでは 50 ㎝ごとに

プール実習後、3 日以内に受診することになっているので耳の状態を診てもらう。

特に問題なしで通院終了となった。ただ、最初のダイビングはロープを使い、潜水前に水面で 1 回耳抜き、水深 3mまでは 50 ㎝ごとに、10mまでは 1 mごとに耳抜きを行う、その後は耳の状態を感じながら耳抜きをする事と指導を受けた。今回、耳抜き訓練を受け、今まで何気なく行っていた耳抜きの重要性を再認識し、初心に返りダイビングを楽しめる気がした。さあ、どこに行こう！！

アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート

①入笠山スノーシュー　②長尾の里桜巡り　③下町江戸散歩

世話人　197　宇留賀 達雄　　766　鈴木 一雄

§入笠山スノーシュー（2016年3月7~8日）

馴染みの北八ヶ岳のスノーシューから、今回は場所を変え入笠山での催行です。入笠山は富士見パノラマリゾートに位置し､花の百名山としても知られ､特にスズランの花の群落で有名です。

（入笠山の林間でのパフォーマンス）

貸し切りのマイクロバスを仕立てて勇んで出かけたのですが、今年はまれにみる雪不足に加え、ここ数日の暖かさでスノーシューをするほどの雪が無いのです。

（八ヶ岳をバックにヤッホー）

仕方なく、富士見ロープウエイで山頂駅まで行って入笠山山頂を目指しました。所々雪が凍っていて滑りやすく、アイゼンを履いていない我々は悪戦苦闘！やっとの思いで山頂にたどり着きました。山頂から見る景色は360度大パノラマ｡八ヶ岳､富士山、南アルプスから中央アルプス…贅沢すぎる景色でした。

（チーズフォンデュを囲んで）

§長尾の里桜巡り（2016年4月1日）

例年花見の行事はタイミングが合わず残念な思いをしてきました。今年は何と満開にドンピシャリ、最高の花見をすることができました。

JR 津田山駅から緑が丘霊園に通じる桜並木と宿川原周辺の二ケ領用水の桜並木は見事です。
二ケ領用水の水辺で花見の宴で楽しみました。

（緑が丘霊園の桜並木）

◎No.1　713 福間 百合子

本当に素敵なお花見でしたね。
あんなに近くで満開の桜に囲まれての、宴は最高でした。

宇留賀さんには何時も、お世話になりっぱなし。
おでん、ホットワイン（初めて飲みました)。
手造りケーキ、フルーツ、お漬物等、美味しく頂きました。お花見に最高の場所NO．１ですね。
有り難うございました。

（二ケ領用水での花見の宴）

◎満開　413 野崎 光子

なかなかお花の満開時期に当てるのが難しい日程なのに今回はばっちりでした。

開花してからずっと足踏み状態でしたのでとても当日まで気が気ではなかったことでしょう。おでん、ホットワインいつもながらありがとうございました。100 点満点のお花見でした。来年も楽しみに、この場所がいいと話している方が多いようでした。有り難うございました。楽しかったです。

◎感謝　419 村上 あい子

桜の開花予測をするのはとてもむずかしいのに 4 月 1 日「長尾の里花めぐり」の日にあわせてくれたかのように、桜が満開になりましたね。

おまけにとても暖かくポカポカ陽気、お花見には絶好の日でした。桜を目出、いろいろなお花を楽しみながら、ぶらぶらと散策。

最終目的地、両岸にびっしり桜が咲いている、二ケ領用水路に着いたときはあまりの桜の美しさに、驚きました。両岸は桟敷のようになっていて、お花見の宴をするには絶好の場所でした。

すでに宇留賀さんが、みんなのために朝早くからビニールシートを敷いて場所取りをしておいてくださいましたね。お心遣い本当にありがとうございました。桜の下で、楽しい宴、みなさまの持ち寄ってくださったお品もおいしくいただき、宇留賀さんお手製のおでんもホットワインも絶品でした。

心豊かになる一日を過ごすことができ、宇留賀さん始め、みなさまに感謝です。

§下町江戸散歩（2016 年 5 月 8 日）

アウトドアーの会は通常郊外の自然を愛でながらのハイキングなのですが、今回は東京・両国から門前仲町までを歩いて見て回るという鈴木の初めての幹事企画で 18 名の方に参加頂きました。

両国では回向院で鼠小僧次郎吉のお墓に参り、吉良邸跡を訪ねて深川の芭蕉記念館・展望庭園へ、そして清澄公園では、恒例のピクニック昼食です。

皆さん暑かったせいか、ビールでグビッと喉をうるおす方もおりましたね（かく言う私も）。

（隅田川岸辺で皆さんと）

昼食後は、清澄庭園の新緑を楽しみながら園内の散策をしました。それから近くの江戸東京博物館へ

（清澄庭園）

博物館は、さながら時代劇のセットのようでした。最後は富岡八幡宮にお参りして本企画は無事終了～有志の方々で、川上会員のお店に 2 次会に！

また大いに盛り上がった充実の一日でした。

参加の方からは、初めて見たところが多かったとか都内にこんな処があったのか、など参加して良かった旨の感想をいただけてありがたく思いました。

（レポート；766・鈴木 一雄）

アウトドアーを楽しむ会、ご一緒しませんか！

毎月 1 回、低山・里山ハイク等を中心に催行しています。花ハイク・ラフティング・餅つき山行・スノーシュー・山菜取り等バラエティーに富んだ催し満載です。地図読みやコンパスの使い方なども学びます。ダイビングを共通の趣味とする仲間が、別の趣味で楽しみを共有するのも格別です。

No.197 宇留賀 達雄　No.766 鈴木 一雄

SDCミュージックサロン
ビッグバンドフェスティバル

2016年4月16日
世話人　　544 海老原 新

「ビッグバンドに挑戦し続ける豪華アーティストたちの二度と実現しえぬ華やかなる競演！」と銘打ったビッグバンドフェスティバルが去る4月16日（土）に文京シビックホールで開催され、SDCミュージックサロンのメンバー8名が聴きに行きました。

司会は森口博子で始まり、トップは本田雅人とB・B　Station.

ソプラノ、アルト、テナー、バスの4種類のサックスを前面に揃え、その後ろにトロンボーン4本、ペット4本を加え、更にドラムとベース、ギター、ピアノが加わって大音響で奏でること､奏でること。それぞれが好き勝手に演奏しいて、統制がとれていないといった感じで、これはまさに騒音としか言いようのない楽団でした。また、楽曲もオリジナルのものという事ですが、馴染みのないせいかメロディもリズムもピンと来ませんでした。

最初からこれでは先が思いやられるなーと危惧していましたが、第二、第三のバンドは落ち着いた大人の感じで、ゆったりとした気分で聴くことが出来ました。　　（海老原 新　記）

第2部は角田健一ビッグバンド、いわゆる角健バンドの演奏。ジャズほぼ初心者の私でも楽しめる、ベニー・グッドマンの往年の名曲ばかりでノリノリでした。ゲストボーカルに宮澤エマが登場。ビッグバンドの伴奏で3曲歌いあげましたが、美しく声量のある歌声にうっとり。角健バンドはパフォーマンスも素晴らしく見ても楽しめるバンドです。やはりビッグバンドのジャズはダイナミックで迫力があり、私は大好きです。

因みに、宮澤エマは宮澤元首相のお孫さんです。
（村上 あい子　記）

懇親会目的で参加した私､「ビッグバンドは迫力はあるけどどれも同じ曲に聞こえてしまうな～」とちょっと冷めた気持ちで聴いていました。ところが第3ステージでエリック・ミヤシロが登場しそのトークを聞いてからは一変！「人生苦しいことが色々ありますよね､私も中高時代は不登校で引き籠り･･･」と身の上話をしてくれました。そんな人がここまでのし上がってきたんだ～。そこから後は流れる曲に引き込まれて酔いました。
一言って大きいですね！！
また、バッハの「トッカータとフーガ」と云うクラッシックの傑作をジャズとして演奏したのには驚きでした。　　（大隅 照子　記）

演奏会終了後はお決まりの懇親会。後楽園前のイタリアンで美味しい料理とワインを飲みながら再び楽しい2時間を過ごしました。

＜参加者＞
006 大隅 照子 128 平野 昌子 419 村上 あい子
450 竹内 千草 544 海老原 新 545 海老原 昭子
684 小林 孝子 754 小笠原 末子

♬ミュージックサロンのメンバーになりませんか

ミュージックサロンはジャズを主とし、その他クラシック、シャンソン等の生の演奏を楽しむ会です。

あるメンバーが聞きたいコンサートを他のメンバーに声を掛け、“この指とまれ”方式で集まります。入会金も会費もありません。メンバーに登録すれば、各種のお誘いがメンバーからメールで連絡がいきます。お誘いへの参加は自由です。

入会の連絡は　544 海老原 新
　　417 豊田 映子
　　378 西村 麻美　　まで。

第８回 まだ潜りたい会

2016 年 4 月 21 日
レポート 685 池田 しのぶ

「まだ潜りたい会」初めての参加です。

まずは、このタイトルなんとシンプルで素直な表現でしょう。

会場は新宿のライオン、真昼の飲み会です。それもいいですね。私たちシニアの特権です。

さて、会場に到着するとすでに何人かがお見えであちこちで会話が弾んでおりました。

今日のテーマは「まだ潜りたいためにどんなツアーを望みますか？10 個以上の希望を考えて来て下さい」です。事前に宿題が出されました。だんだん体力的に後退していく私たちシニアにとって最も重要視するべきテーマではないでしょうか。体は衰えても気力は負けない。そんな風に生きたいですね。さて、みなさんの答えはやはりダイビングでのサポートが主です。他にショップの立地やダイビングボートでのトイレの有無など。全員の意見が出そろったところで後はフリートーク。お互い会話が盛り上がったと思ったらお開き。本当にあっという間の 3 時間でした。

今回この会に参加して皆さんのダイビングに対する情熱を再認識すると同時に、今日のテーマで挙げられたようなダイビングツアーを計画できたら本当にすばらしいことだなあと思いました。次回は、どんなテーマの会になるのか楽しみです。

＜参加者＞
大隅（006）,大西（007）,坂東（018）,鈴木（085）,高木（124）,岡野（132）,大田（141）,森重（188）,西谷（190）,竹内（450）,山崎（640）,江藤（648）,小林（684）,池田（685）,一木（717）

第９回海を愛でる会（横浜）

2016 年 5 月 7 日
横浜キリンビール工場見学
世話人　713 福間 百合子

風薫る五月、ビールが美味しくなる季節に合わせての開催は生麦にある“キリンビール工場”見学としました。

5 月 7 日（土）ゴールデンウィーク真っ最中でもあり、街中は人で溢れていました。今回はＪＲ新子安駅組と京急生麦駅組と二手に分かれての集合としました。私は京急で生麦に向かう事に。乗って直ぐ車内放送で人身事故の影響で、横浜より先は不通になったとの事。連絡の取れる人にはＥメール、Ｃメールで集合駅の変更でＪＲ新子安にとしました。そんなこんなでやっと工場に到着。それでも皆時間に余裕持っての行動により、26 名全員で見学も遅れることなく無事に終了。係の人の説明も上の空。喉が渇いて早く終らないかと、なんて不真面目な見学者。試飲の一番搾り生ビールの美味しいこと！20 分の枠の中で 3 杯までお代わりできます。多分全員制覇したのでは？その後は、敷地内のレストラン“ビアポート”にて懇親会です。インドに行って 3,000m級の山に登った人、只今ダイビング中止の人、フラダンス踊る人、シャンソン歌う人（それに合わせて踊る人）何でもありの楽しいひと時。お酒もビール、ワインの無くなるのが早い。飲みすぎで倒れたりと大わらわ。”海と酒を愛でる会“に改名しようかしら。今回は最初から終わりまでアクシデント続き。参加の皆様、有り難うございました。

ご近所の会
お花見　隅田川屋形船編

2016年3月29日
世話人　440　石川　　勝

今回はちょっと変わった趣向でお花見を楽しみながらSDC川柳を考えていただきました。

外三分(そとさんぶ)
内(うち)満開の
屋形船

隅田船
飲めば花見は
そっちのけ

うばざくら
まんかい、さくらは
さんぶざき

川風に
ゆれるもんじゃの
船旅か

スカイツリー
何だもんじゃで
桜(はな)忘れ

スカイツリー
さくらしたがえ
そびえたつ

都鳥(みやこどり)
群れてる先は
もんじゃ焼き

さくらより
もんじゃ焼きで
もりあがる

さくらさく
すみだがわにも
うばざくら

屋形船がほろ酔い船になった1日でした。

呑和会第４９回「小旅行」

2016年4月18日
世話役：306 宮本 節子

今回の呑和会は小旅行と称し、播州赤穂の温泉に１泊２日で行きました。

ちょっぴり旅行気分！　播州赤穂に到着するとそこには播州の歴史が書かれているボードがあり、送迎バス待ちの間に今更ながら歴史のお勉強。。。

駅からは赤穂城跡がすぐ近くにありました。赤穂御崎とよばれる岬の先端に位置する赤穂温泉「銀波荘」に到着、すぐお部屋で浴衣に着替えて寛ぎました。そして、何はともあれ、「黄泉がえりの湯」と言われる温泉（泉質は塩化物強塩低温泉）に浸かり日頃の疲れを癒しました。海と空にとけこむように作られた湯船から見る景色は圧巻の一言。瀬戸内の大パノラマが目の前に広がり、海に浸かっているような感覚で潮騒と海の香りに包まれます。自然の岩壁を利用したダイナミックな内湯と海に向かうオープンエアな露天風呂。夕刻にはかがり火も焚かれ、幻想的な露天風呂になります。

さて、春の穏やかな赤穂の海景色を露天風呂で楽しんだあとは美味しい夕食の時間です。赤穂の春を告げる食材、桜鯛と春野菜を堪能しながら、仲居さんの笑顔がまたよく、美味しい料理と美酒に酔いしれながらダイビング話しは盛り上がります。

二次会は部屋でもうひと話し、、、そして、寝る前にはもう一度温泉を堪能、朝も早くから温泉に浸かり、温泉三昧！　朝食もまた彩りもよく、温かい物は温かく、冷たい物は冷たいままと食欲をそそりました。

ご参加いただいた皆様有難うございました。

参加者（8名）

074	藤井 泰代	181	平山 英子
184	岡本 剛亮	305	宮内 弘人
306	宮本 節子	406	立木 博信
805	吉田 延子	842	神﨑 美治

SDCスキー愛好会で八甲田山 ＆酸ヶ湯温泉

レポート　427 木村 満男

今年１月発足し湯沢で初滑りに気を良くして、ＳＤＣスキー愛好会第二回目春スキーと温泉を楽しむ三泊四日（4 月 12 日から 15 日まで）を開催しました。今年はどこのスキー場も雪が少なく、例年なら 4mの積雪があった八甲田山が 3m位だった。

一日目は午前移動と午後から八甲田山ロープウエイ山頂へ行き快適な足慣らしスタートでした。

二日目は一転して強風のため八甲田山ロープウエイは運転中止となり，沢山の春山スキーヤーたちは引き返していったが、ものずきな我々スキー愛好者は隣のスキー場へ移動して特訓でした。バックカントリーのスキーセットの使い方トレーニングでもあり結構熱が入った。

三日目は矢張り猛吹雪で山頂行きは中止！
皆さん宿でお休み。春に目覚めたはずのブナ林が思いがけず樹氷の花で満開になり古いフードなしリフトだけは風に強く運転していた。小生以外客は誰も乗ってない！空は青いのに昨夜降った新雪が強風でブリザードになり痛いほど顔に吹き付ける。でも、雪質は最高！独り占めした真冬のスキー場を体感して本人は上機嫌だった。その夜の酸ヶ湯の混浴温泉と料理とお酒は格別で、ついついカラオケスナックの二次会会場へ足が向き、八甲田山酸ヶ湯温泉の夜はにぎやかに更けてゆきました。

四日目、晴れて最高の天気、ロープウエイ山頂から念願の宿主催バックカントリーツアーにやっと参加できました。元々ならば硬雪のはずの春山新雪斜面を登ったり下ったりのツアーを堪能し、長いブナ林を抜け無事下山してきました。今回は皇室の方々恒例のスキーで同じ宿に宿泊！思い出になりました。
来年も 3 月下旬か 4 月上旬に開催予定です。
参加：本田、小元、木村他スキー仲間たち。

掲示板

多摩武蔵野ご近所の会　暑気払い
高尾山ビアーマウンド
＆
相模湖花火鑑賞

1.高尾山ビアーマウント納涼懇親会

日時：平成 27 年 8 月 1 日（土）
　　午後 4 時～6 時半予定
　　（雨天は中止）
場所：高尾山ケーブルカー山頂駅の
　　高尾山ビアーマウント入口に
　　4 時前に集合してください
　　（TEL042-665-9943）。
会費：入場個人払いです。
　　ビールのみ放題 3,300 円のバイキング
　（4 時～6 時の 2 時間以内、追加 30 分以内なら＋500 円、1 時間は+1,000 円、飲み物はワインその他各種あります。）
　　高尾山ビアガーデンで解散とします。

２．相模湖花火大会への参加

高尾山ビアガーデンの納涼懇親会終了後、参加ご希望者にご参集頂き、高尾山ケーブルカー山頂駅⇒京王線高尾山口駅⇒JR 高尾駅⇒相模湖駅に行き、湖畔まで歩き、花火の観賞（19:30～21:00）を行います。

参加希望の方は 7 月 25 日までに①午後 1 時からの散策か？②相模湖花火も参加か？をお知らせ下さい。

連絡先
多摩・武蔵野ご近所の会
SDC４２７木村 満男
m-kimura@mxi.mesh.ne.jp

当日の緊急連絡は携帯　Tel 090-3234-4788
mmkimura710@dokomo.co.jp

賛助会員通信

会員番号順

(株)P. I. T. ダイビングショップ＆ツアーディスク　S03

http://www.pit-diving.com
沖縄を中心とした国内ダイビングツアー全般をご案内可能です。飛行機を利用したプランだけではなく、小笠原や伊豆七島もお手配いたします。国内の移動の際にはお声がけください。
ＳＤＣ担当　：　松山　中
〒151-0064　東京都渋谷区上原 1-32-17　3Ｆ
℡　：　03-3466-6489
e-mail：travel@pit-diving.com

GOOD ダイブショップ　S33

http://www.boholgood.com
ボホールエリアではまだまだダイバーの少ないカビラオ島がお勧めです。バリカサグ島ではダイバー規制が始まりましたのでダイビング希望の有無をご予約時にお伝えくださいませ。
ＳＤＣ担当：SDC601 富田恭子 SDC742 尾上未夏
6300　Graham Ave. Tagbiralan
cityBOHOL. Philippnes
℡：063-999-998-3205　e-mail：info@gooddive.jp

(株)スポートツアーズ　S14

http://www.sporttours.co.jp
パラオスポート号は MD 誌ダイブトラベル大賞、15 年連続 1 位受賞。12 月からは一押しポイントを移動し「最高に!」「感動的に!」楽しむクルーズにご期待下さい。
ＳＤＣ担当：西元　君子
〒162-0053　東京都新宿区神楽坂 2-12-1-805
℡：03-6276-0550 099-227-0550
e-mail：divecruise@sporttours.co.jp

安良里ダイビングサービスＴＡＴＳＵＭＩ　S39

http://www.izu.co.jp/~arari
ＳＤＣ担当：代表取締役　高木辰元
〒410-3500　静岡県賀茂郡西伊豆町安良里 111-13
℡&FAX：0558-56-0703
e-mail：arari@izu.co.jp

ぷちアイランド　S15

http://hwbb.gyao.ne.jp/petit/index.htm
ＳＤＣ担当：金子　弘之
〒141-0033　品川区西品川 2-7-16
℡：03-3495-7015　携帯　090-3409-8954
e-mail：hw729461@yk2.so-net.ne.jp

(株)横浜カンパニー　S41

http://tripplan.jp/
キューバ・ダイブサファリ募集中。世界遺産観光しながらキューバ各地でのダイビングを楽しむ画期的なプランです。
永吉同行、11/10,11/20,12/11,2017/1/15,2/12 発
米国交回復？早めがおすすめ！
ＳＤＣ担当：永吉拓也
〒240-0022 横浜市保土ヶ谷区西久保町 36 番
℡：Fax：TEL:045-333-4200 携帯：090-9968-5710
e-mail：info@toripplan.jp

サンドウエーブ(アドミナル(株)　S26

http://locoplace.jp/t000231444/
ＳＤＣ担当：下川（ツアー、講習）
近藤（器材販売）
〒160-0023　東京都新宿区西新宿 1－16－10
小勝ビル２Ｆ
℡：03-3345-0201
e-mail：0333450201@warpfin.jp

(株)ワールドツアープランナーズ　S42

http://www.wtp.co.jp
豊富な旅＆ダイビング知識を持つスタッフがそろう、ダイビングツアー専門旅行会社。世界を旅するダイバーの味方として皆様をお手伝いします！
ＳＤＣ担当：遠藤　光衛
〒105-0013　東京都港区浜松町 2-2-3
磯山ビル　5F
℡：03-5425-7711　fax　：　03-5425-7713
e-mail：info@wtp.co.jp

(株)ユー・ツアーサービス/ユーツアー　S43

http://www.u-diving.jp
東南アジアを中心にマニアックな方面を得意としています。勿論、ビギナーの方にも安心してご参加いただける方面も取り扱っています。お気軽にご相談下さい。
ＳＤＣ担当：村瀬慶美　黒田浩介
〒461-0001　名古屋市東区泉 1-17-38
リバーパーク泉 2F
℡：052-963-9500
e-mail：tabikikaku@u-tour.jp

さうすぽいんとダイビングサービス　S46

http://www4.ocn.ne.jp/~south-p/
ＳＤＣ担当：高嶺　守
〒907-0453　沖縄県石垣市川平 915-1
℡：0980-88-2277　FAX ：0980-88-2661
e-mail：south-p@wonder.ocn.ne.jp

デイドリーム　S47

http://www.daydream-dive.com
パラオでサービスを開始して 20 年が経ちました。スペシャルトリップ・サイドマウント・クルーズ龍馬号・テクニカル・多様なニーズに応えるべく様々なパラオの楽しみ方を提供しています。
ＳＤＣ担当：遠藤（エンドウ）、公野（コウノ）
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-5
中日本ビル 3 階
℡、Fax：03-6661-7285
e-mail：palau-info@daydream-dive.com

（株）エス・ティー・ワールド　ダイブナビ S51

http://www.divenavi.com/
ＳＤＣ担当：阿部
〒150-0043　東京都渋谷区道玄坂 2-6-17
渋東シネタワー14Ｆ
℡：03-6415-8633
e-mail：abe_m@stworld.co.jp

レックスツアーズ　S52

http://www.lextours.com
当社はバハ・カリフォルニア(メキシコ)の専門店で、2015 年度は 2015 年に好評を得たダイブ・ショップのデラックス・ボートで今年も皆様にご安心を提供。ホテル～ショップ～桟橋間は全て徒歩範囲内。
ＳＤＣ担当：田淵　司
〒105-0004　東京都港区新橋 5-27-6 上村ビル 201
℡：03-5765-7010　fax ： 03-5765-3173
e-mail：info@lextours.com

トラベルネットサービス(有)　S58

http://www.tns-travel.co.jp/
名古屋にある旅行会社です。ミクロネシア・フイリッピンを中心に名古屋に限らず成田・関空など出発地問わず手配可能です。
ＳＤＣ担当：森下　亮一
〒460-0008　名古屋市中区栄 2-12-12
アーク栄白川パークビル１Ｆ
℡：052-202-3939
e-mail：info@tns-travel.co.jp

おきなわ　トロピコ　S61

http://www.okinawa-tropico.com
皆様のおかげで創業 29 年になりました！沖縄那覇にあります、おきなわトロピコです。那覇から毎日慶良間諸島へ出航しております。午後の半日ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞや粟国、渡名喜島への遠征ﾂｱｰも有り！
ＳＤＣ担当：奥間　敬子
〒900-0113　沖縄県那覇市牧志 2-23-8
℡：098-867-5032
e-mail：letter@okinawa-toropico.com

ダイブドリームインドネシア　S66

http://dive-dream-indonesia.com
コモドとラジャアンパットをメインにインドネシアの海を知り尽くした弊社ガイド唐澤とアンディが皆様を安心ガイド致します。（他日本人女性イントラ３名在籍）インドネシアの事なら全てお任せ下さい。
ＳＤＣ担当：唐澤・水谷・上原
Jl. Danau Tamblingan No37, Sanur 80228,
BALI INDONESIA
℡：+62(361)270934
e-mail：info@dive-dream-indonesia.com

サンテクノ旅行企画　S67

http://www.santekuno.com/
名古屋の旅行会社です。ご要望にあわせ、東京大阪、中部、福岡など全国からの手配も可能です。行きにくいマイナーなところへは添乗も可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。
〒458-0815　名古屋市緑区徳重 4-212
ＳＤＣ担当：外山一孝
℡：052-878-3103 FAX：052-878-3104
e-mail：tour@santekuno.com

（株）エーオーアイ ジャパン　S71

http://www.aoi-jp.biz/
デジカメ用防水プロテクターを大手カメラメーカーに供給する OEM メーカー。2013 年より BGRIue/アールジーブルーを立上げ水中ライトを中心としたオリジナル製品の展開を始める。
ＳＤＣ担当：久野 義憲（クノ　ヨシノリ）
東京都豊島区東池袋 1-47-6
℡：03-3984-2992　Fax：03-3984-2882
e-mail：kuno@aoi-jp.biz

オーシャンビーチちゃたん（沖縄本島）　S68

http://www.oceanbeach-net.com
ＳＤＣ担当：藤田　勝弘（ふじた　まさひろ）
〒904-0114　沖縄県中頭郡北谷町港 10-20　１Ｆ
℡：098-936-7666
e-mail：ob-info@oceanbeach-net.com

70 号の「フィッシュウォッチング」は紙面の都合上、お休みさせていただきます。ご了承下さい。

掲　示　板

フリッパーの会練習会

7 月 19 日(火)　ダイビングプール 1 面

8 月 18 日木）メインプール⑦コース

時間　15:00～17:00

集合　15 分位前に 1 階受付前

場所　辰巳国際水泳場

持ち物　3 点セット　スイムキャップ

連絡先　205 江田　隆

皆さんのご参加をお待ちしています。

原稿を募集しています！！

原稿の送り先は下記です。

sdckoho2012@hotmail.co.jp

本文

会報は 1 ページ、2 列になっています。
1 列は 1 行 23 文字、43 行です。計算上、1 ページは 1978 字になります。しかし、写真 1 枚につき、10 行～13 行分（230 字～300 字）使いますので、1 ページの原稿に写真を 3 枚取り入れると、文字数は約 1000 字位です。1.5 ページだと穴埋めが必要になるのでできれば 1 ページ単位に収め・・こんな細かいことを考えなくても、広報(sdckoho2012@hotmail.co.jp)にご連絡くだされば、テンプレートをお送りします。
パソコンは苦手または使わないと言う方はメールの文章だけでも、FAX、手書きのお手紙でも結構です。ただ、文字数は上記に従って下さい。FAX、お手紙の場合は広報役員までお送り下さい。

写真

写真はあまり小さいサイズですと綺麗に出ません。デジカメの場合、記録画素数が一番大きいサイズで撮影し、そのまま投稿してください。
一眼の場合は「ギガファイル便」（http://gigafile.nu/）か「宅ふぁいる便」（http://www.filesend.to/）を使ってお送りください。

公認 → 会員企画 → 会員が幹事となり、まとめ役として同行します

公認 → 賛助会員企画 → 賛助会員が企画募集し、ツアー、ダイビングに同行します

推薦 → 賛助会員＋現地ショップ タイアップ企画 → アテンドは無し、幹事は旅行社の担当者です

概算費用基本 → 飛行機代、燃油込み、宿泊（2名1室）、現地送迎込み、その他は別途記載します

☎ ツアーによって内容が異なりますので、ホテル、現地責任者、ダイブショップ、キャンセルフリー（通常31日前）等詳細については幹事までお問合せ下さい

この色のセルは新規掲載です

【国内ツアー】

区分	番号	日程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツアー概要 ＊ツアーの狙い ＊集合場所 ＊参加条件 ＊ダイブ本数 ＊食事 ＊概算費用等 ＊その他	概算費用	幹事
会員公認企画	1644	9.3～9.4	館山・西川名 千葉	昨年のリベンジ!! 2 ﾎﾞｰﾄﾀﾞｲﾌﾞ×2 日。潜行ロープあり。房総半島最先端のため、しばしば回遊魚も。流れることもあり。ヒゲダイの行列やクエは定番。天候、海況によっては中止もあり。現地集合、解散 ＊1 泊 2 食	約 4.3 万	812 松尾 幸代
	1642	9.10～9.11	宇佐美 2 日間	昨年よりもちょっと優雅にゆっくり過ごす宇佐美ダイビングツアー＊現地（宇佐美駅より送迎あり）＊4 ビーチダイビング＊4食飲み物込 ＊全て込で上限 5 万円	5 万	819 早川 直樹
	1643	10.28～11.1	石垣島 5 日間 秋の石垣島を遊ぶ	この時期の石垣島は浅場のポイントが主・ハゼ、小物狙い ＊石垣空港集合解散(相談可) ＊6～7ボート＊食事なし ＊旅行社PIT ＊問い合わせは幹事まで	8.5 万	603 氏家 友枝
賛助会員公認企画	S1608	7.15～7.20 8.12～8.22 自由日程	梅雨明け＆ 夏休み 八丈島 3 日間	平均透明度は 40m 水温は 28° C とこの時期の海は安定しています。なにしろ青い海、八丈ブルーを見に来てください ＊4 ダイブ ＊4 食 ＊羽田―八丈飛行機代含 1 名から開催	12 万	ぷちアイランド S15 金子 弘之
	S1613	8.22～8.23	前日夜発 神子元 2 ダイブ	＊ハンマー狙い！前日泊なので楽チンです♪ ＊新宿集合解散(現地集合可) ＊ビギナー可 ＊2 ボートダイブ ＊食事別	3.5 万	サンドウエーブ S26 下川 誠
	S1610	8.23～9.22 自由日程	伊豆 神子元島 2 日間	南伊豆弓ヶ浜沖の奇蹟 ハンマーヘッドと並走しましょう！ ＊下田駅集合解散 ＊2 ボート ＊1 泊朝食 ＊1 名から開催	4 万	ぷちアイランド S15 金子弘之
	S1614	9.11	本栖湖 淡水&高所 ダイブ	＊珍しい淡水&高所ダイブ！ ＊新宿集合解散 ＊ビギナー可 ＊2ビーチダイブ ＊食事付	2.5 万	サンドウエーブ S26 下川 誠
	S1611	9.13～9.15	終わらない夏 伊豆大島 3 日間	秋の伊豆大島は魚影が濃く、カンパチやヒラマサなど回遊魚が渦巻、透明度 水温もアップし伊豆大島は ベストシーズン！高速船代金、ホテル 2 泊 ＊初心者歓迎 ＊4 ボート 2 ビーチ ＊2 名から催行	12 万	ぷちアイランド S15 金子弘之
	S1612	10.17～21	ヨナラ水道 マンタ決戦！ 5 日間	西表島と小浜島の間にあるヨナラ水道をドリフトダイブで見るマンタの編隊は白砂とのコントラストが圧巻で一度見ると病み付き！＊石垣空港集合 ＊初心者歓迎 ＊9ダイブ ＊ホテル 4 泊 1 名から催行	30 万	ぷちアイランド S15 金子弘之
	S1701	2017 1.9～1.14	初潜り沖縄 与那国島 6 日間	体長 3m強の巨大のハンマーヘッドシャークの群れと泳ぐ至福の時を体感！大浴場完備！ これ病みつきです ＊羽田発着 ＊8 ダイブ ＊全食事 ＊1 名から開催！	30 万	ぷちアイランド S15 金子弘之

【海外ツアー】

区分	番号	日程	ツアー名 行先 (国名、日数等)	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
会員公認企画	1678	9.8～9.13	モアルボアル 6 日間 フィリピン	ドロップオフならではの魚影とダイナミックな風景 ＊関空・成田発着　＊11 ボート　＊朝食付 ＊遠征ポイント変更差額別途	14 万	306　宮本節子
	1677	11.1～11.8	レンベ 8 日間 インドネシア	レンベ海峡にポイントが点在、フォト派・マクロ派・フィッシュウォッチング好きにはたまらない生物の宝庫　＊関空・成田発着　＊12 ボート　＊リゾート滞在中全食事　＊シンガポール前泊　旅行社　ワールドツアープランナーズ	22 万	306　宮本節子
賛助会員公認企画	S1677	9.26～10.2	トンガ ホエールスイム 7 日間	ザトウクジラと泳げます！＊成田発着　＊ビギナー可 ＊ホエールスイム+1ボートダイブ×3 日 ＊オークランド観光付　＊食事付	58 万	サンドウエーブ S26　下川　誠
	S1678	2017 2.4～2.10	カンクン 7 日間	カジキスイム＆セノーテ＆カリブ海ダイブ　＊ビギナー可　＊カジキスイム1日+セノーテ 2 ダイブ+コスメル島 2 ダイブ+遺跡観光付(オプションでキューバ観光可) ＊食事別	35 万	サンドウエーブ S26　下川　誠
推薦企画	N1630	7.1～10.15 毎週土・日・月曜発	ラパスでの日帰りダイビング 7 日間 メキシコ	コルテス海のラパス近海で日帰りダイブ(3 日間 9 ダイブ)＊ボートはカタマラン・タイプのファンライダー号 又はシースター号　＊成田発着　＊2 名～　＊ロスカボス空港～ラパス間往復送迎　＊ラパスでの朝・昼各 3 食	18.9 万 ～ 23.9 万	レックス ツアーズ S52　田渕　司
	N1633	7.1～10.31 毎月・水・木・土・日発	メキシカン・カリブでダイビング＋話題のキューバ滞在、合計 8 日間	透明度抜群のメキシカン・カリブ(コスメル島)で 2 日間ダイビング後、キューバの首都ハバナを訪れます。＊4名～＊コスメル島で 6 本ダイブ＋ハバナでの終日観光＋トロピカーナ・ナイトショー＋空港ホテル間往復送迎付	23.5 万 ～ 30.2 万	レックス ツアーズ S52　田渕　司
	N1664	7.1～10.31 毎月・水・土曜発	ラパスでの日帰りダイビング 6 日間 メキシコ	コルテス海のラパス近海で日帰りダイブ(2 日間／6 本ダイブ込)＊ボートはカタマラン・タイプのファンライダー号 又はシースター号　＊成田発着　＊2 名～　＊ラパス空港～ホテル間往復送迎付　＊ラパスでの朝 3・昼 2 食	16.7 万 ～ 22.1 万	レックス ツアーズ S52　田渕　司
	N1665	7.1～11.30 毎日出発	カリブ海の真珠/キューバでのダイビングと古の町を散策 8 日間	文豪ヘミングウエイが愛した古の町の散策と、カリブ海でのダイビング(3 日間／6 本ダイブ込) *羽田発着 ＊4 名～　＊ハバナでの終日観光＋トロピカーナ・ナイトショー＋空港ホテル間往復送迎付　＊離島での全食事	30.9 万 ～ 35.3 万	レックス ツアーズ S52　田渕　司
	N1666	7.18～10.10 毎月曜発	トンガ王国/クジラ・スイム＋巨大ケーブ日帰りダイブ　7 日間	クジラスイム＆巨大ケーブでマグロの群れとの日帰りダイビング(3 日間／3 ダイブ込)　＊成田発着　＊4 名～＊オークランドとトンガでの半日観光＋空港ホテル間往復送迎付＊トンガでのクジラ・スイム 4 日間＋全食事(ソフト・ドリンク付)	42.3 万 ～ 46.5 万	レックス ツアーズ S52　田渕　司
	N1651	7.16～7.23 複数日程	コモドクルーズ 8 日間	フローレス海と、インド洋の間の特殊な環境。話題のコモドドラゴンにも会え大満喫ツアー♪　＊成田大阪発着 *ドリフト経験、40 本以上、フリー潜降　＊16 ダイブ *朝昼夕 5*7/23,7/30,8/6,8/13,8/20,8/27,9/3,9/10	29.8 万 ～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1652	8 月以降 毎日出発	リロアン マリンヴィレッジ 5 日間	日本人ガイドが複数常駐していて、1 人参加でも 安心！フィッシュウォッチ派もフォト派も万全なケア 大小 7 艇の船、多数のベテランガイドと機動力も抜群。 ＊9 ダイブ　＊朝 4 昼 3 夕 4 食	10 万～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1653	8.6～11.12 毎土曜発	モルディブ クルーズ 8 日間	マンタ・ジンベエ等の大物が高確率で狙えるツアー ＊成田発着　＊50 本以上,1 年以上のブランクが無い健康な方　＊15 ボート　＊全食事　＊早期申込み割引あり	30 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1639	8.16～8.21 8.23～8.28	世界遺産パラオクルーズ 6 日間	夏のパラオはトップシーズン。ブルーコーナーを満喫 前後泊ホテル　＊成田発着　＊11 ダイブ ＊乗船中全食事　＊SDC特典割：￥8,000	19.8 万	スポート ツアーズ S14 西元　君子

区分	番号	日程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1649	8.20～8.26 8.27～9.2	世界遺産パラオ クルーズ 7 日間	8 月のブルーホール、ブルーコーナー、ジャーマンチャネルを潜り倒す、前後泊ホテル　＊成田発着 ＊15 ダイブ　＊乗船中全食事　＊SDC特典割¥10,000	23.5 万	スポート ツアーズ S14 西元 君子
	N1654	8.20～9.12 9.24～10.31 土・月曜発	タヒチ・ ランギロア 8 日間	ランギロア・ベストシーズン到来！バショウカジキ＆イルカの大物三昧！ ＊成田空港発着　＊8 ダイブ ＊朝 5 食	44.7 万	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡 諭
	N1640	8.23～8.28	パラオ クルーズ 6 日間	8 月のパラオは一年の中で上位になる Good Condition。マンタ、ギンガメ、バラクーダーに出会う夏のパラオに行こう！＊成田発着/デルタ直行便 ＊乗船中、全食事＊SDC特典割￥5,000	21.5 万 ～	スポート ツアーズ S14 西元 君子
	N1641	8.23～8.30	マラパスクア 8 日間 フィリピン	マラパスクア・ニタリザメ鑑賞ツアー　＊成田・中部・関空発着　＊AOW 最少 2 名　＊16 ボート（内 5 本は早朝ニタリダイブ）　＊朝食付　＊キャンセル 35 日前	21 万	トラベルネット サービス S58 森下 亮一
	N1631	8.27～10.8 複数日程	ラパスでのダイブ クルーズ 8 日間 メキシコ	ラパス近海で大物狙いのダイブクルーズ(ｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰ号に 4 泊 5 日 14 本ダイブ）　＊成田発着　＊最少 8 名～ ＊ロスカボス空港～ラパス送迎　＊ボートで朝・昼・夕食各4と飲み物込＊8/27、9/3、9/10、9/18、10/8 発	29.5 万 ～ 30.5 万	レックス ツアーズ S52 田渕 司
	N1650	9.17～9.26	世界遺産パラオ クルーズ 10 日間	9 月の飛び石連休はパラオに決まり！美しい夕日、満点の星、マンタ、ギンガメ、バラクーダ―群を思う存分撮ろう！前後泊ホテル　＊成田発着　＊27 ダイブ　＊乗船中全食事　＊SDC特典割：1 万+ｼﾝｸﾞﾙﾙｰﾑ無料	33.8 万	スポート ツアーズ S14 西元 君子
	N1655	9.17～9.25	コモドクルーズ マウメレ （フローレス島）	通常南北エリアコモドクルーズに加え、マウメレへの移動航海！（マクロも）＊成田・大阪発着＊ドリフト経験、40 本以上、フリー潜降＊16 ダイブ　＊朝昼夕各 5 食	40.8 万 ～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡 諭
	N1644	10.1～10.8 10.8～10.15	コモド諸島 全エリア網羅 6 日間クルーズ	本当のコモドの魅力…南と北の違いと二つの海の魅力が交錯する中部エリアを潜ると分かる素晴らしさ！全エリア網羅ルートを国際国内運賃込み価格！　＊東京発着＊13 ダイブ　＊乗船中全食事　＊5 名から特別価格	30～32 万	ダイブドリーム インドネシア S66 水谷・唐澤
	N1648	10.15～25	マダガスカル ダイビング 11 日間	永吉同行。ジンベエ・マンタシーズン、最高のダイブロッジで 4 日間 8 ダイブ＋バオバブ＆動物見学。全食事付。　＊6 名催行・燃油空港税込	60 万	横浜カンパニー S41 永吉 拓也
	N1656	10.18～26	アンボン＆ バンダ海 クルーズ 9 日間	マクロの秘宝・アンボン＆ハンマーの海・バンダ海を 9 日間で潜り倒クルーズ！！＊ドリフト経験、最低 40 本以上　フリー潜降　＊23 ダイブ　＊朝 7 昼 6 夕 6 食	51.2 万	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡 諭
	N1645	10.29～11.6	ラジャアン パット 7日間クルーズ	弊社ならではの良い所取りのクルーズ、この季節は高透明度＆ムレムレ魚群と、安定した海況、国際国内航空運賃込みでこの価格　＊東京発着　＊15 ﾀﾞｲﾌﾞ ＊乗船中全食事　＊5 名からの特別価格	37～39 万	ダイブドリーム インドネシア S66 水谷・唐澤
	N1635	11.2～11.12 複数日程	キューバ ダイブサファリ 11 日間	永吉同行。世界遺産含む 5 都市観光、ダイビング3か所計 6 本、ｷｬﾊﾞﾚｰﾄﾛﾋﾟｶｰﾅｼｮｳ 3 名催行（最大も 3 名が理想）＊初級者可　＊東京発着他各地発可　＊全食事　＊11/10,11/20,12/11,2017/1/15,2/12 発	58 万	横浜カンパニー S41 永吉拓也
	N1667	11.1～12.10 （毎日出発）	リロアン 9 ダイブ付き 5 日間	セブ島の最南端。マクロ天国でのんびり、まったりお殿様・お姫様ダイビング!!　＊成田発着　＊9 ダイブ付 ＊全食事付　＊日本人ガイド複数常駐	9.9 万	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡 諭
	N1658	11.3～11.6	北リロアン 4 日間 フィリピン	セブ空港から車で 30 分のアクアバディス利用。 浅瀬でレア物が次から次へ、日本人ガイド ＊成田発着　＊6 ダイブ　＊全食事付	10.5 万	ユーツアー S43 村瀬慶美

区分	番号	日程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1668	11.5～3.18 毎土曜発 複数日程	モルディブ クルーズ 8 日間	マンタ・ジンベエ等の大物が高確率で狙えるツアー ＊成田発着　＊50 本以上で 1 年以上のブランクが無い健康な方。＊15 ボート　＊全食事付　＊キャンセル 30 日前　　＊早期申込み割引あり（11 月発のみ）	32 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1662	11.8～11.15	マラパスクア 8 日間 フィリピン	ニタリザメ鑑賞ツアー　＊成田・中部・関空発着 ＊AOW以上　最少催行 2 名　＊16 本（内 5 本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付　＊他日程も可（要問合せ）	20.5 万	トラベルネット サービス S58 森下　亮一
	N1646	11.11～20	アロールマウメレ 活火山＆マッコウ 7 日間クルーズ	手つかずの自然、活火山、本当の秘境、マッコウ鯨漁の村の海へ！このルートでしかできない経験！ ＊国際国内航空運賃含めた SDC 特別価格 ＊26 ダイブ　＊5 名からの特別価格	33～35 万	ダイブドリーム インドネシア S66　水谷・唐澤
	N1669	11.19～3.18 複数日程	ラジャアンパット クルーズ 9 日間 インドネシア	【奇跡の海】ラジャアンパットクルーズ　パヌニーヨット号 ＊羽田発着　＊18 ダイブ　＊全食事付 ＊100 日前申込み割引	34.8 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1647	11.2～12.8	ラジャアンパット 全島網羅11日間 ロングクルーズ	ラジャアンパットの所以となる4島を巡る秘境ロングクルーズ、各海の違いをその目で！＊国際国内航空運賃含めた SDC 特別価格　＊東京発着　＊26 ダイブ ＊乗船中全食事　＊5 名からの特別価格	52～ 55 万	ダイブドリーム インドネシア S66　水谷・唐澤
	N1642	11.2～12.4	コスラエ 8 日間 ミクロネシア	コスラエで唯一の日本人ガイドが海＆陸を案内圧巻の珊瑚と、大物との遭遇はミクロネシア随一　グアム前・後泊　＊成田・関空・中部発着 ＊4 日間 11 ダイブ　＊朝 5 昼 4 食	28.3 万	ユーツアー S43　村瀬　慶美
	N1671	12.22～28	パラオスポート号 パラオクルーズ 7 日間	新月前の 2 日間だけのクリスマスイブに繰り広げる、数千匹のカンムリブダイの行進！＊成田発着 ＊15 ﾀﾞｲﾌﾞ　＊全食事付	28.4 万 ～	スポート ツアーズ S14 西元　君子
	N1670	12.31～1.7 1.7～1.14 2.4～2.11	成田発 ﾄｩﾌｨ 15 ダイブ（7 セル フワーフダイブ 込）8 日間	日程限定！往路同日移動！秘境の地・パプアニューギニア！フィヨルドの海ﾄｩﾌｨの海を潜る！＊成田発着 ＊15 ダイブ（7 セルフワーフダイブ込） ＊朝 5.昼 6.夕 5 食　＊②34.1 万～、③35.2 万～	37.9 万 ～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1660	2017 1.10～1.31 複数日程	ボホール・ アロナビーチ 6 日間フィリピン	人気ポイントのバリカサグに近いｱﾛﾅﾋﾞｰﾁのﾌｨﾘﾋﾟﾝﾌｧﾝﾀﾞｲﾊﾞｰｽ利用でﾊﾟｰﾐｯﾄの取得も確立大。他にも、珊瑚や地形など楽しめます。＊羽田深夜出発/羽田又は成田着　*11 ダイブ　*朝食のみ　*日本人ガイド	12.5 万	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1701	2017 1.21～1.27	パラオスポート号 パラオクルーズ 7 日間	凄いぞ！凄いぞ！グラスランドに数千匹のカンムリブダイが集合！自然の神秘を見に行こう！ ＊成田発着　＊15 ダイブ　＊全食事付	25.9 万 ～	スポート ツアーズ S14 西元　君子
	N1702	2017 2.21～2.26	パラオスポート号 パラオクルーズ 6 日間	ダイバーなら 1 度はみたい、真っ白な砂地を埋め尽くす「数千匹のカンムリブダイ達！」＊成田発着　　＊ 11 ダイブ　＊全食事付	22.5 万 ～	スポート ツアーズ S14 西元　君子

☆　前号（69 号）掲載で継続募集中のものがあります。前号、ご参照の上、幹事にお問い合わせ下さい。
ツアー一覧表に関するお問い合わせ、及びツアー計画書の提出先　766 鈴木 一雄　816 高師 美惠子

編　集　雑　感

★最近、なかなか良くなってきたな～と広報を引き受けて約 1 年、やっとそう思えるようになりました。自己満足ではありますが、そう思えるのが広報編集には一番だと気づきました。（川瀬和恵）

★見習い期間中の事始め、ピカピカの一年生もそろそろ学校に馴染んできた頃。これから、皆様に教えていただきながらボチボチ馴染んでいけるようよろしくお願いします。（阿部千衣子）

★先輩の会報を作り出す熱意、行動力に感動！未知の世界に足を踏み入れたことを改めて痛感。自分に“しっかりネ！”です。よろしくお願いします。（内芝範子）

★この 70 号を以て広報は退任しますお世話になりました。当面は裏方に。　（木藤伸行）

★近頃、海のベストシーズンが判らなくなってきました。皆様の情報をお願いします。（小林孝子）

SDC写真館

ー　私の一枚　ー

「ニシキテグリ」

682　渡里　喬

パートナーを探して縄張りを巡回するオスを
シャッター半押しで待ち構えて撮影。
初めて目にピントが合った写真が撮れました。

カメラ　　オリンパス　TG-4
撮影場所　　アニラオ　DAKETA
撮影日　　2016年3月2日

「ハダカハオコゼ」

827　森沢　昭二

初めていった、フィリピンのサバンビーチの
チェックダイブの時に出会いました。
きれいな白でした。

カメラ　　キャノン、パワーショットD3
撮影地　　フィリピン　サバンビーチ
撮影日　　2015年5月5日

「ジンベエ」

821 森田　映子

船に強いライトを夕方付けて暗くなるとその明りに
プランクトンやトビウオ等魚達が集まってきます。
その魚を食べにイルカが来たり、プランクトンを食
べにジンベエが来ます。一晩で 3～4 回来たことも
有ります。近くの船に5～6匹来た時の写真です。

カメラ　　オリンパス、ペンPL3
撮影地　　モルディブ　グラインドウ、カンドウ
撮影日時　　2016年3月9日

SDC 主要行事のご案内

SDC 全国の集い

全国から参加する会員との交流を深め、また新しい仲間を見つける絶好の機会です。
多くの会員の参加を期待しています。

2017年新年会

日時：2017 年 1 月 29 日（日）12:00～16:30
会場：アジュール竹芝
東京都港区海岸 1-11-2
JR 山手線・京浜東北線・モノレール浜松町駅北口出口徒歩 7 分、都営浅草線・大江戸線大門駅 B1 出口より徒歩 8 分。東京臨海新交通ゆりかもめ竹芝駅より 1 分。
会費：1 万円

アジュール竹芝会場案内図

関西地区懇親会

日時：2016 年 12 月 4 日（日）
12:00～16:30
会場：大阪第一ホテル
大阪市北区梅田 1-9-20
大阪駅より徒歩 3 分
各線梅田駅より 3～5 分
会費：1 万円
＊皆様のご参加をお待ち申し上げております。
詳細：306　宮本節子まで

大阪第一ホテル会場案内図

SDC の紹介と入会のご案内

ＳＤＣはスキューバダイビングを共通の趣味とする任意の団体です。年齢は 30～90 歳代、地域は全国に広がっています。ＳＤＣでは新年会や懇親会等の集いや、数多くのダイビングツアー、雑誌の季刊発行を行うと共に、ダイビング以外の趣味の会、懇親サークル等様々な活動を通じて会員相互の親睦に努めています。現在、会員数は約 300 名で、更なる会の充実を図って行きたいと思っております。「安全潜水」、「個人責任」、「助け合い」など等クラブの行動原則を理解して行動して下さる方が入会可能です。入会希望の方は事務局までご連絡下さい。

日本シニアダイバーズクラブ事務局　〒252-0144 神奈川県相模原市緑区東橋本 2-8-25　阿久津省一方
携帯電話：090-4094-3179　　FAX 042-733-2326 E-mail s.akutsu1@jcom.home.ne.jp